

スマートアイランドの推進に向けた第4回シーズ募集結果 一覧

R4.12.26

項番	団体名	ページ数
1	株式会社 バイタルリード	P1
2	一般社団法人姫島エコツーリズム/T-PLAN株式会社	P6
3	スマイルプロジェクト	P11
4	スマイルプロジェクト	P12
5	セコム株式会社/セコム医療システム株式会社	P13
6	一般社団法人ClearWaterProject	P48
7	株式会社フューチャーリンクネットワーク	P49
8	宮崎県島浦島水産業先進化協議会	P64
9	株式会社イーラボ・エクスペリエンス/電気興業株式会社	P65
10	株式会社イーラボ・エクスペリエンス/電気興業株式会社	P66
11	エスジー・スタッフ株式会社/電気興業株式会社	P67
12	観光予報プラットフォーム推進協議会（株式会社JTB）	P68
13	ジュニアビレッジ運営協議会 （株式会社JTB/グローバルデザインスクール株式会社）	P73
14	株式会社グローバルエネルギーハーベスト	P89
15	株式会社紬の森	P90

提案団体名：株式会社バイタルリード

(複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の分野

乗務員のなり手不足や高齢化に伴い、島内の移動手段の確保が難しくなっている状況下において、地域住民が気軽に外出できる環境を整えるべく、「定額乗合タクシーの仕組みを支援するAIオンデマンド配車システム」の技術を開発している。

下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

一般的なオンデマンド配車システムは総所要時間の最小化を目指しているが、本システムは過疎地や島しょ部など需要に限られるエリアをターゲットとして輸送可能人数の最大化を追求することを目指している。具体的には、同方向の近い予約を束ねて1台あたりの乗車人数を高め、予約の重なりをずらすことで効率的な配車を目指している。一方で、診療予約や船の時間など、ずらすことが許容されない予約については固定する。最小限の運行台数による運行を基本としており、少ない運行資源でも対応が可能のようにしている。また、島内にタクシー事業者が存在しない場合は、自家用有償運送(市町村営、NPO等による運営等)での配車も可能としている。

交通・モビリティ
物流
産業
担い手確保・人材育成
健康・医療
教育
観光
環境
エネルギー
防災
その他

既に本システムを採用して運行している島根県大田市温泉津町井田地区では、外出回数が平均週1回以上増加し、持続可能な形で運行を継続している。特に、月額定額制の仕組みを採用しているため、利用者は積極的な外出を行っており、増加した外出は温泉や友人との会食等、「愉しみの移動」が多くなっていることから、地域の持続可能性を高める一助にもなっている。



その他導入実績：島根県津和野町・美郷町、長野県辰野町、鳥取県鳥取市、愛媛県東温市 ほか

(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

●島内の移動手段の確保

定額乗合タクシーの仕組みを導入することで、島内の移動手段が確保され、高齢者や免許返納者など自由な外出が困難となっている人の外出を支援することが可能。

●健康寿命の増進と島の持続可能性の向上

自由な外出が困難となっている人の外出を支援することで、外出回数の増加による健康寿命の増進のほか、島内での消費が増えることから、島内の産業等の持続可能性の向上に寄与することが可能。

●交流人口の拡大

本システムでは、「仕送りサブスク」という仕組みを実装中である。島外に暮らす島民の子供孫世代をターゲットに、子供孫世代が定額乗合タクシーの利用料を代わりに支払う仕組みで、経済的な支援のみならず利用状況の通知など見守り機能も有している。これにより、島との交流が増えることから、交流人口の拡大が期待される。

(3) その他

- ・導入に際し、サービス内容等の検討のコンサルティングも可能。
- ・定額乗合タクシーの月額利用料(3,000円～5,000円程度)の支払いが困難な利用者のために、小さなビジネスとの連携(商品作成等の軽作業従事等)による利用料の軽減も可能。

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
総合計画部 新規事業推進室	遠藤 寛之 福井 のり子	082-876-2809 0853-22-9690	endo_h@vitallead.co.jp fukui_n@vitallead.co.jp

導入地域の事例

島根県大田市井田地区



運行概要

■ 導入開始時期

実証実験 2019年11月～2020年3月
本格運行 2020年4月～運行中

■ 運行形態

2019年11月～2022年3月 一般乗合旅客自動車運送事業
2022年4月～現在 自家用有償旅客運送

■ 運賃、運行日時

定額運賃 1ヶ月あたり3,300円
運行日時 平日 9:00～16:30

■ 対象エリアの人口規模

人口 498人、高齢化率 57.0%(2022年時点)、面積10.1km²

導入効果

■ 運行主体の声

●予約を登録すると自動で運行計画が作成され、管理者側でも調整が可能のため、利用者同士をうまく乗り合わせることができ大変助かっています。

●移動手段がなく、地域のイベントに参加しづかった方もいらっしゃいましたが、今では定額乗合タクシーを使って地域食堂や通いの場といった地域のイベントに積極的に参加してくれています。住民同士の交流は以前より増加しています。

■ 地域住民(利用者)の声

●このサービスを利用してから月の外出回数が増えました。今までの公共交通では病院やスーパーなど生活に必要な移動が主でしたが、乗れば乗るだけ得となる定額制だと、温泉など楽しみのために移動する機会が増えました。

●家族に頼まなくても気軽に外出できる、気持ちが明るくなりました。

長野県上伊那郡辰野町



運行概要

■ 導入開始時期

実証実験 2022年10月～2023年9月末(予定)

■ 運行形態

一般乗合旅客自動車運送事業

■ 運賃、運行日時

定額運賃 1ヶ月あたり3,000円(1乗車の場合 1,000円)
運行日時 平日 8:30～16:00

■ 対象エリアの人口規模

人口15,896人、高齢化率35.7%(2020年時点)
面積56.8km²

導入効果

■ 運行主体の声

●既存のデマンド型乗合タクシーでは、運行ダイヤの固定や居住地側から街中への移動に限られ、利用者の移動需要に十分に答えられておりませんでした。

●今回の実証実験では、ダイヤの撤廃やドアツードアへの変更により利便性の向上を図ることが出来ました。また、県下でも初となる定額制運賃を導入することにより、利用者、運行事業者、行政が一体となり持続可能な公共交通の実現に向けた取り組みに対し理解を深めることが出来ました。

●デマンド型乗合タクシーは、年配の方のご利用が今後も益々増加していくと予想されます。義務的な移動から、楽しみの移動につながるようまちづくりも一緒に進めてまいります。

■ 利用状況

●実証運行開始後(10/3～10/21)の1日当たり平均利用者数26.6回

●1日に複数回利用する方が多く、期間内に最大47回利用した方もいる

●主な目的地は商業施設や病院、行政施設など



定額乗合タクシー事業



お問い合わせ

VITAL LEAD 株式会社バイタルリード

〒693-0013 島根県出雲市荻野町274番地2
TEL.0853-22-9690 FAX.0853-22-9715

✉ takuzo_pr@vitallead.co.jp
https://www.vitallead.co.jp/



バイタルリードの
HPはこちら



TAKUZOの
Webサイトはこちら



利用者

- 車を自由に使えない高齢者や学生は公共交通を使用する他、親族等に送迎をお願いしないといけない
- 年々公共交通のサービス水準が低下し、過疎地域の公共交通の利便性は不満割合が7割を超える



交通事業者

- 赤字不採算路線が多い
- ドライバーの収入は低く、ドライバー不足が深刻な問題



行政

- 交通維持のための財政負担が大きい
- 地方公共団体の出資総額は年間約3.8兆円（H30年）

地方における交通課題



POINT

将来にわたって地域に根付く、持続可能な交通手段が必要

POINT

保有する資源を生かした新たなビジネスモデルが必要

POINT

税収が減少する反面、過剰な赤字補填を強いられる状況で、できる限り赤字を削減する交通の仕組みが必要



で課題を解消！

タクシー事業に「定額乗合タクシー」の仕組みを提供することを通じて、

地方の交通弱者の移動手段を提供

タクシー事業者の収益性の向上

行政負担の削減

をする新しいビジネスモデル



定額乗合タクシーの特徴

特徴 1

1ヶ月乗り放題の乗合タクシー



- 月額¥3,000～¥5,000で乗り放題
- 定額運賃は、毎月銀行引き落とし（※現状、離脱意向はほぼなし）
- 運行は、平日9:00～6:00（タクシーの空き時間帯を活用）
- 1台の車[※]（最小限の運行台数）で運行し、採算性を向上

※複数台対応も可能です

特徴 2

専用配車システムで配車



- 予約は基本、電話受付または専用アプリで予約
- 専用配車システムで複数の移動需要を束ね、乗り合わせる
- 最小限の運行台数を効率よく配車する仕組み

特徴 3

事業者の事業性を評価



- 導入前には、ユニットエコノミクス[®]を計測し、事業性評価を検証
- 事業性評価の結果から採算ラインのとれる目標会員数等を算出

※顧客1人あたりの経済性のこと

定額乗合タクシー向け **TAKUZO** 過疎型AIオンデマンド配車システム

特徴

- 需給共に少ない地方の定額乗合タクシーに最適な配車アルゴリズム
- タクシー1台の1日当たり旅客数を最大化、かつ輸送一人大当たりの運行コストを低減

TAKUZOを導入した定額乗合タクシー

利用者



主なターゲット

- 車を自由に使えない高齢者等
- DID地域外に居住

従来のデマンド型交通より、月の負担額が少し増加する可能性があります。が、定額料金で乗り放題の運行サービス、時刻表のない随意的性の高い移動が可能となります。

タクシー事業者



主なターゲット

- DID地域外を営業区域に持つタクシー事業者

タクシーの空き時間で定額乗合タクシーを運行することで、売上利益が向上します。

行政



主なターゲット

- DID地域外を有する地方自治体
- 地域交通の運行をタクシー事業者に委託

住民に利便性の高い交通環境が提供でき、行政負担額が減少。地域交通への赤字補填ではなく、様々な交通活性化に予算活用が可能になります。



過疎型AI オンデマンド配車システム

◎基本システム



<オペレーター向け>
予約管理システム

操作しやすいシステムで
予約情報・登録情報を管理

予約管理システムで予約を登録し、運行計画・運行表を作成します。システム上で会員の登録・管理も可能です。



<ドライバー向け>
運行管理アプリ

タブレットで最適ルートを表示

タクシー車両に取付け、運行リストの確認が行えるアプリです。運行計画に合わせて最適な運行ルートを地図上に表示します。



<利用者向け>
予約アプリ

スマホでかんたん予約！

スマートフォン等で定額乗合タクシーの予約ができます。利用者には、運行時間確定時にメールが届きます。

◎システム利用イメージ

01



利用者は、会員登録と定額運賃*を支払い「定額乗合タクシー会員」となります。会員期間は、定額乗合タクシーは乗り放題です。
※都度払いも可能です

02



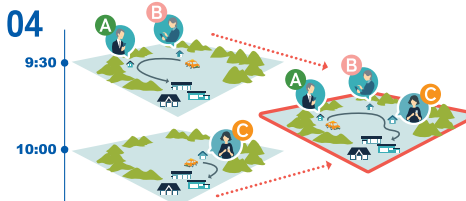
利用者は、予約受付窓口へ電話、またはアプリで予約を行います。

03



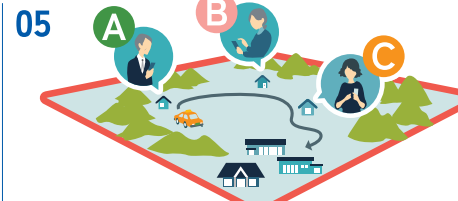
予約受付窓口では、受け付けた予約を配車センターシステムに登録します。
(※アプリでの予約は自動的にシステムに反映されます)

04



登録後、AIが自動的に予約を束ね、最小限の車両でできるだけ多くの人を運べるよう最適な経路と時間を計算します。

05



車両に搭載するタブレット端末に最適経路が表示され、乗務員は経路をもとに利用者の送迎を行います。



「TAKUZO過疎型AIオンデマンド配車システム」は、需給ともに少ない地方で利用者の発着時間を少しずつズラしながら、タクシー1台での輸送人数を最大化し、運行コストを最小化する運行を目指しています。

特徴 1

1台のタクシーを地域でシェア

同方向の近い移動を束ね、予約の重なりをずらしながら1台(※最小限の運行台数)の車両を効率よく運行します。

※複数台対応も可能です

特徴 2

乗継等は移動時間を厳守

鉄道・バスへの乗継等、時間が決まっている移動は、出発・到着時間を厳守します。

特徴 3

需要を分散

買い物等の時間制限がない移動は、利用者に遅れを許容してもらいつつ、複数の移動を束ねて運行します。

定額乗合タクシーの運行をTAKUZO過疎地型AIオンデマンド配車システムで最適化することで、運行コストを最小化し安価な定額サービスを実現します

代理予約システム

[illegible]

ふるさと仕送りサブスク

都に暮らす子ども、孫

ふるさと仕送りサブスク

ふるさとに暮らすご両親、祖父母

福岡市税

福岡市税

チケット

福岡市税

ふるさと仕送りサブスク

- 利用者への経済的な支援としてだけでなく、買い物や通院、楽しみのお出かけなど、安心した暮らしをお届けできます。
- 不便な交通環境で仕方なく運転する高齢者の暮らしを支援することで、高齢ドライバーの事故防止や免許返納に向けた一助となります。

TAKUZOと地域づくり

井田地域での事例（定額乗合タクシー導入と地域づくりプロセス）

企業組合井田屋発足!

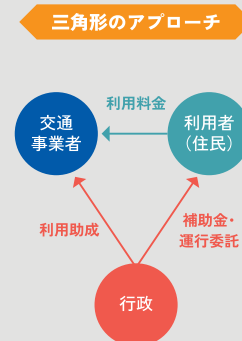
定額乗合タクシー導入と地域づくり(実績)



井田地域では、今後も新たな「ビジネス」やまちづくりで交通を含む地域基盤を維持していきます

地域交通の 確保・維持

既存の地域交通形態にありがちな「三角形のアプローチ」から、地域の様々なステークホルダーが一緒になって地域交通を支える「多角形のアプローチ」により地域交通の確保・維持が可能です。

[illegible]

提案団体名： 一般社団法人姫島エコツーリズム
T-PLAN株式会社

(複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の
分野

【技術と実績】交通・モビリティ、観光、担い手確保・人材育成

弊社は離島の新たな観光交通のため、グリーンスローモビリティ(グリスロ)を8台(4人乗り:6台、7人乗り:2台)保有し、観光客の島内周遊や各地域のグリスロ実証実験などに協力し、車両をレンタルで貸し出しています。【写真1】

また、観光客がレンタカーで観光地を島内周遊する際に、観光ガイドがICTを活用したオンラインツールで地域の道を案内して、歴史や文化、名勝を解説しながら安全で付加価値の高いサービスを提供しています。【写真2】

【写真1】グリスロで観光周遊

【写真2】コンシェルジュが家にいながら観光案内



下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

- 交通・モビリティ
- エネルギー
- 物流
- 防災
- 観光
- 教育
- 健康・医療
- 環境
- 産業
- 担い手確保
- 人材育成
- その他

(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

【課題1】観光客が利用できる公共交通機関が脆弱

多くの離島では、バスやタクシー等の公共交通機関がなく、観光客の島内移動は観光協会や民間企業などが貸し出しているレンタサイクルなどが実情で、自転車に乗りなれない幼児や高齢者などは運転の危険性もあることなどが課題である。そこで、多様な客層や安全に移動できるニーズに答えるため、グリスロが注目されており、地域をゆっくり移動し、環境にも優しいことから、地域住民にも受け入れられる。

【課題2】運転ガイドの担い手の人材不足

離島では近年の少子高齢化で人口減少が進み、若者が減少したことにより、新たな産業が生まれず、地域経済も衰退傾向が続いている。地域交通や観光産業においても、高齢化のため運転手不足や観光ガイドの担い手が不足している課題がある。そこで、島で育った住民が仕事や結婚などで他の地域に移住しても、ICT技術のオンラインツールを使い、島を案内する観光ガイドの仕事を作り、地域活性化の一助を担ってもらう。さらに、国内の観光客や海外からの観光客にもガイド資格を与え、地域資源や文化財の多言語対応にも対応し魅力的な観光を提供することが出来る。

(3) その他

弊社は姫島でグリスロを地域実装し、事業採算性を実現しており、そのノウハウを各地域や離島に対して、グリスロ導入のコンサルティングを行っており、地域の実情に合った、導入企画、実証調査、事業化支援などに取り組んでいます。また、モビリティメーカーとのタイアップで、地域課題や地域特性に応じたモビリティマネジメントを行います。

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
T-PLAN株式会社	伊井誉思香	0978-87-2022	himeshima_ecotou@tplan0301.com

デジタルで 観光客の満足度200%を創りたい！

T-PLAN株式会社 代表取締役 寺下 満



課題の解決策 >> コミュニティ・コンシェルジュ

コミュニティ・コンシェルジュとは？



(オンラインのコンシェルジュ)
この海岸周遊道路を姫島ブルーラインと呼んでいます。
真っ青な海の向こうが九州になります。

家にいながら観光案内



観光客がレンタカーで観光地周遊をする際に、**観光ガイドがオンライン**で地域の道を案内して、歴史や文化、名勝を解説しながら安全で付加価値の高いサービスを提供します。

効果 >> コミュニティ・コンシェルジュ

コミュニティ・コンシェルジュの案内で、観光客の満足度＝「200%」を達成することで、

観光客と収益の増加

家にいながら国境無く
活躍できる選択肢の提供

遊休スキルの再活用

を実現します。



実施体制と機材・システム概要

実施体制

一般社団法人姫島エコツーリズム

事業実施主体・全体統括事務局

- 理事長 寺下 満
- 副理事長 小岩 直和
- 担当 伊井 誉思香



二次交通の充実

【車両・充電設備管理】

T-PLAN株式会社

【車両提供】

ヤマハ発動機株式会社

【オンライン観光ツール開発】

株式会社ブレンネット

【観光ガイド・自家用有償旅客運送】

観光ガイドグループ

機材・システム概要

グリスロで観光周遊



【車両】

グリスロ

【車載機材】

モニターカメラ:i-pad

前方カメラ

車内マイク

車内スピーカー

モバイルバッテリー

モバイルWi-Fi

【システム】

パソコン

Google Meet

家にいながら観光案内



提案団体名: スマイルプロジェクト (複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の
分野

本会は、高齢者や障害者(児)、その家族に対して、自然環境及び文化的教育に関する事業及び、地域社会に参加、社会的自立を支援する活動(事業)と、中小企業者の経済活性化の為、IT関連コンサルティング及び什器備品の斡旋行い、社会福祉に寄与することと経済活動の活性化を目的とする活動(事業)を実施する団体です。近年の少子高齢化に伴う孤立死の増加、へき地医療問題、医療費の増加に対する対策として、本会のICT・IOT技術を利用した研究開発事業にてシステム化したGPS及びバイタル測定機能を搭載した腕時計型通信通話端末(Cellularモデル)を利用した、緊急通報システム等の利便性及び迅速性向上による、高性能化についての提案を地方行政に対して行っております。

下記のうち、該当するものを○で囲んでください。



- ・ 4 G 通信通話
- ・ 環境温度
- ・ バイタル
- ・ 体温
- ・ 心拍数
- ・ 血中酸素濃度
- ・ SOS
- ・ 位置情報
- ・ 通知機能
- ・ 動画撮影
- ・ カメラ
- ・ メッセージ

特徴

音声定額プランは通話・SMS機能・SOS機能がご利用できます。データプランは上記以外の機能がすべてご利用できます。



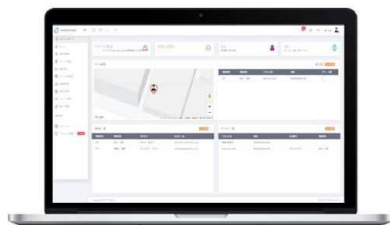
交通・モビリティ
物流
産業
担い手確保・人材育成
健康・医療
教育
観光
環境
エネルギー
防災
その他

(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

GPS及びバイタル測定機能を搭載した腕時計型通信通話端末(Cellularモデル)を利用した、緊急通報システムの利便性及び迅速性向上による高性能化により、社会的孤立死の抑制や、自動測定したバイタル情報を視覚でチェックすることができるので、自覚症状に頼らず、健康状態の見える化による医療費抑制に繋がる。

管理サイト

管理者専用Webサイトで利用者の健康状態を常に把握
毎日健康状態を確認でき、一日の体変動を測定したデータはより効果的な治療を行うための1つの指標となります。



- 利用者管理**
 - ・個人バイタルと位置情報履歴の閲覧とダウンロード
 - ・利用者の登録/更新/削除
 - ・利用者グループの設定
- 通知・アラート**
 - ・異常検知時のPush通知、メール通知、SMS通知
 - ・端末の電池残量不足、電源オフ通知
- 端末管理**
 - ・端末の登録、削除、名称変更
 - ・バイタルアラート履歴を端末毎に設定

(3) その他

詳細資料を本会ホームページに掲載予定です。https://smile-project.amebaownd.com/

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
本部	古賀	070-2671-1344	smile.project1122@gmail.com

提案団体名：スマイルプロジェクト

(複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の分野

本会は、高齢者や障害者(児)、その家族に対して、自然環境及び文化的教育に関する事業及び、地域社会に参加、社会的自立を支援する活動(事業)と、中小企業者の経済活性化の為、IT関連コンサルティング及び什器備品の斡旋行い、社会福祉に寄与することと経済活動の活性化を目的する活動(事業)を実施する団体です。新聞購読者数減少やTV視聴者数減少の一方、デジタルメディアへの接触が大きく増加しました。PR方法も大きく様変わりし、web広報に力を入れている現状があります。VR及びARを中心としたメタバース技術によるWithコロナ時代のDXマーケティングを行い、産業振興及び観光振興に繋がります。

下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

アドボードXRスタンプラリー
《ARを活用した商店街期間限定周遊プラン》

商店街に活力を！
賛同いただいた商店街内にARターゲットを含んだ木製アドボードを設置し、専用アプリでボードを読み取る。お店のアビリティと同時に商店街周遊スタンプカードを取得することが可能。
エンドユーザーがスタンプラリーに参加し、商店街を周遊することにより地域の活性化に繋がります。

エンドユーザーはスタンプラリーのスタンプをコンプリートすることにより賛同商店共通のクーポン券を取得。何度も参加して貰ってリピート率の向上を狙います。

賛同・参加商店：20店舗限定
AR展開内容：店舗HPアドレスリンク/ECサイトリンク/電リンク (SNSなど)
おすすめ商品 (メニュー) 表記/スタンプ取得

「COCOAR」ダウンロードしてスキャン→

App Store
Google Play

かみああと
Kamiao

観光拠点に埋め込んだターゲットでAR体験

現実ではありえないことも、デジタルなら自由に創造可能。
ARで非日常体験をイベントに盛り込むことで、顧客体験価値を高められます。
また、スタンプラリーやくじをARでデジタル化することでより便利で快適なイベント企画が実現できます。

既存看板にターゲット埋め込み可能！

交通・モビリティ
物流
産業
担い手確保・人材育成
健康・医療
教育
観光
環境
エネルギー
防災
その他

(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

Withコロナ時代のDXマーケティングを行い、産業振興及び観光振興に繋げる。

機能: ARスタンプラリー

COCAARアプリをDLする → マーカーをさがす → AR認識 → タップしてスタンプゲット！ → スタンプカード管理 → 販路拡大ポイント 特典は4種

スタンプカード管理
スタンプ取得は変更できます
スタンプタイプ
シルエットタイプ
パスタイプ

特典は4種
・もぎりチケット
・シリアルコード発行
・販路フォーム
・Webサイトリンク

企画・撮影実績

- ★経済産業省「Go To 商店街事業」
犬山城/城下町VR/HP構築・案内冊子配布
- ★愛知県 あいち森と緑づくり事業 ～あいち森と緑づくり協賛活動・宇留根産物～
海上の森案内 (動画/冊子/VR)
- ★下西市 岐阜県下西市観光アビリティ制作 (下西市案内/下西市案内)
- ★名古屋 緑区観光アビリティ制作

(3) その他

詳細資料を本会ホームページに掲載予定です。https://smile-project.amebaownd.com/

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
本部	古賀	070-2671-1344	smile.project1122@gmail.com

提案団体名： セコム株式会社 セコム医療システム株式会社

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の分野

(1) - 1 遠隔医療に関連するソリューション

■セコム遠隔診療支援プラットフォーム

生体データを常時リアルタイムに収集・蓄積し、医師や看護師が遠隔から状態を確認できます。機能にはオートアラート、ビデオ通話、トレンドグラフ表示、連携機関との情報共有があり『在宅診療医の負担軽減や診療の質向上』に貢献することを目指しています。オンライン診療にも活用できます。

※1総務省「令和元年オンライン診療の普及促進に向けたモデル構築にかかる調査研究」の実証フィールド2(徳之島)で利用されています。



※2国土交通省「令和2年度 スマートアイランド推進実証調査」の実施地域である三重県鳥羽市の鳥羽市離島4島の診療所および本土の鳥羽市立診療所3施設の計7診療所に、クラウド型電子カルテと遠隔診療支援プラットフォームを導入し、7診療所にオンライングループ診療が行える環境を整備し、その有効性等を評価・検証しています。

※3「ウイルス感染症の陽性後隔離中の入院患者に対するリアルタイムバイタルサインモニタリングを備えた遠隔診療支援システムの実証研究」が新型コロナウイルスへ対応する取り組みとして、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の「ウイルス等感染症対策技術開発事業」に採択されました。(令和2年度)

■セコム・クラウド型電子カルテ

クラウド型なのでインターネット環境さえあれば、どこからでも利用できます。データはすべてセコムのデータセンターで安全に保管されるので、クライアントPCを紛失してもデータの外部漏洩の危険がありません。医事システムと連携できます。

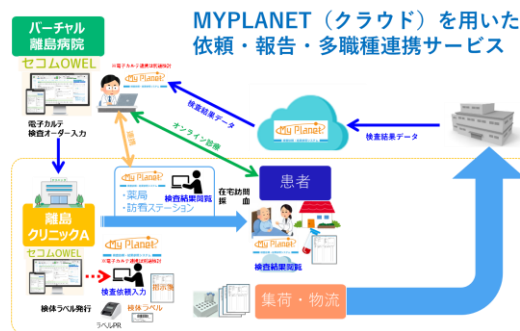
セコム・ユビキタス電子カルテ「セコムOWEL」



※クラウド型電子カルテ国内件数シェアNO.1です。(富士経済2019年調査)

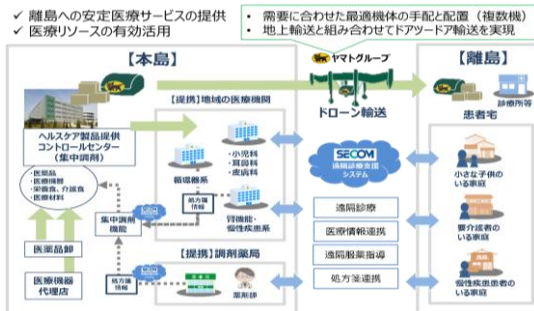
■SRL・MYPLANET (クラウド)

オンライン診療時に医師がクラウドシステムMYPLANETを用いて検査依頼を行い、離島にお住いの患者さん宅に看護師が訪問し、採血・検査を実施します。検査の結果はMYPLANETでどこからでも検査結果閲覧ができ、多職種による連携が可能です。



■ヤマトグループ・ドローン輸送による医療提供サービス

離島への安定した医療サービスの提供には、医薬品、医療材料、検査検体など本島と離島との輸送が重要です。ヤマトの配送拠点からドローンを飛ばし、離島の診療所や患者宅に医薬品や医療機器を含むヘルスケア関連製品をまとめて輸送します。また、ドローン輸送と地上輸送を連動させることで、ドアツードア輸送を実現します。



下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

交通・モビリティ
 ティ
 物流
 産業
 担い手確保・人材育成
 健康・医療
 教育
 観光
 環境
 エネルギー
 防災
 その他

(1)－2 高齢者見守りに関連するソリューション

■まごチャンネルwith SECOM

- ・「たのしい、みまもり」をコンセプトに、高齢者と家族が楽しみながらコミュニケーションできる、新しい見守りサービス。
- ・家族がアプリから送信した動画等を、高齢者が自宅のテレビで視聴できる。
- ・家族がアプリで高齢者宅の温湿度等を確認できる（緩やかな見守り）。

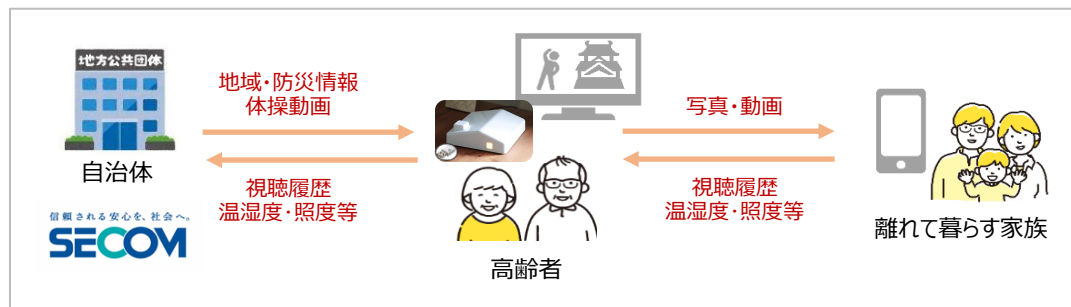
<活用実績>

兵庫県たつの市、徳島県東みよし町にて、地域の高齢者各10世帯へ、地域・健康情報等の配信を行う取り組みを実施。



まごチャンネルwith SECOM

※(株)チカクと協働開発



■コミュニケーションロボットを活用した「コミュニケーションサービス」

- ・コミュニケーションロボットを活用して、高齢者とセコムが「つながる」サービス。
- ・セコムが定期的な声かけや注意喚起、情報配信を行い、高齢者も簡単なボタン操作で、応答することができる。
- ・離れて暮らす家族がアプリで、高齢者とセコムのやり取りを確認できる。

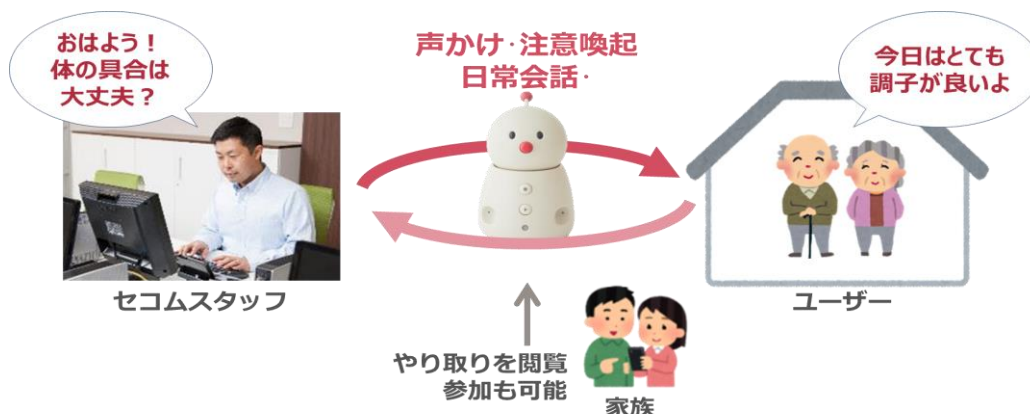
<活動実績>

- ・延べ数百世帯の高齢者宅へ実証実験中。高い評価をいただく。
- ・鉄道会社や自治体との協働実績あり。



コミュニケーションロボット

BOCCOemo※ユカイ工学(株)製



■セコム・ホームセキュリティ／いつでもみまもりアプリ

・室内に設置した「セコム・ホームセキュリティ」のセンサー検知情報を「セコムみまもりクラウド」経由・スマートフォン専用アプリ「いつでもみまもりアプリ」で確認できる。生活リズムやセンサー検知回数（自宅での活動量）などが分かり、暮らしの様子をゆるやかに見守ることができる。

<活用実績>

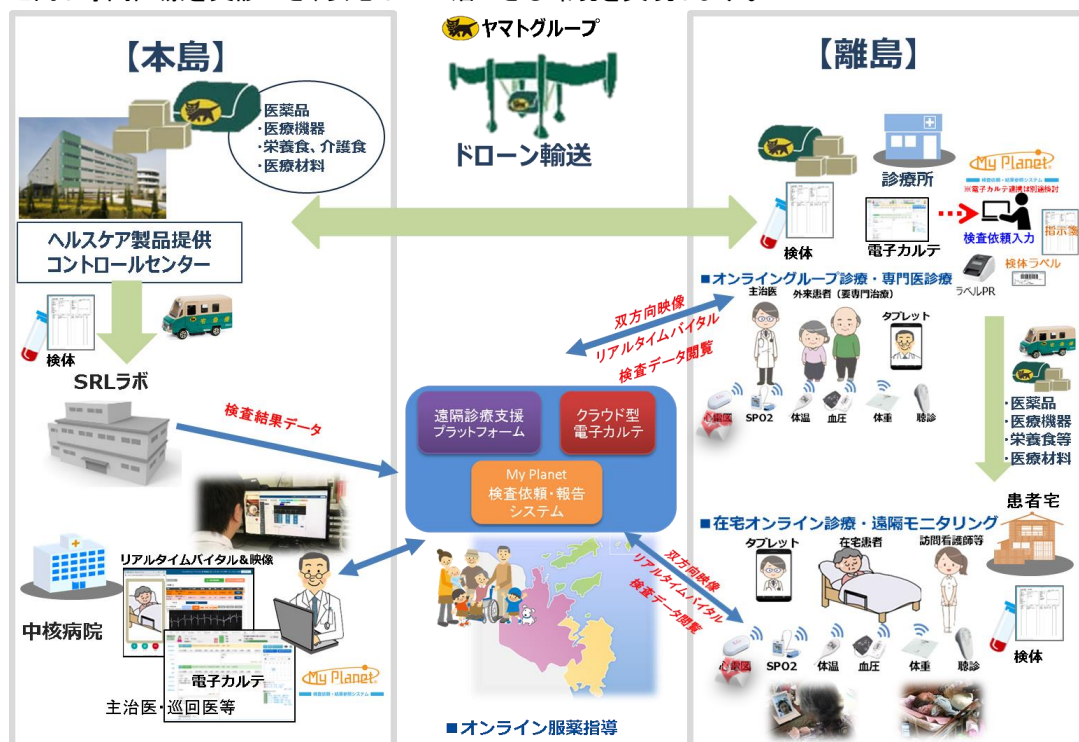
- ・「セコム・ホームセキュリティ」ご契約先の数千件で利用されている。
- ・自治体、医療介護機関と各種実証実験実施中。



(2)(1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

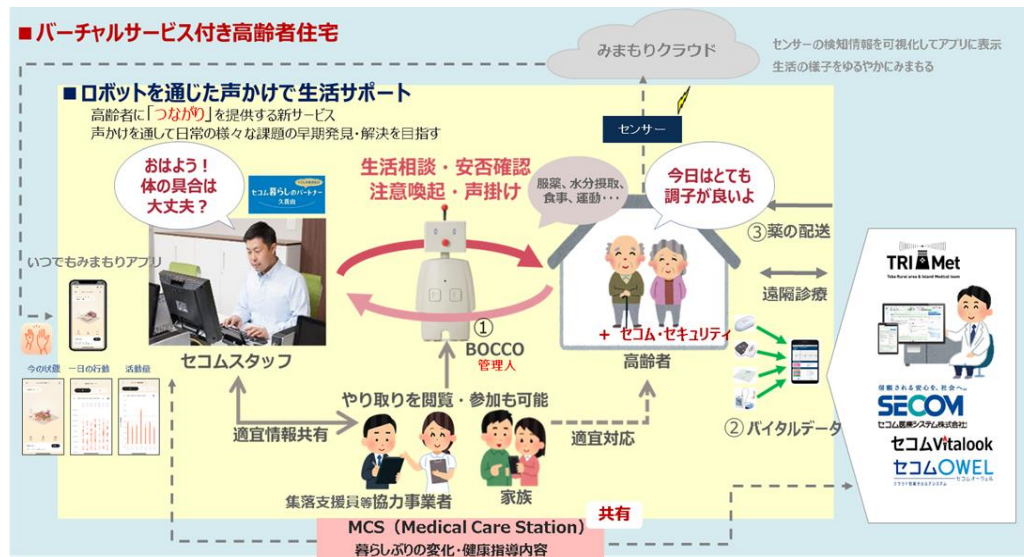
(2)－1 遠隔医療の構築

「最後まで自宅で過ごしたい」という島民の願いに応えるため、自治体と協力して、限られた医療拠点および人材を効果的に機能させる遠隔診療ネットワークを構築するとともに、医薬品や検査検体等のドローン輸送を実現します。これにより島が抱える様々な医療課題の解決を図り、本土と同じ専門医療を受診でき、安心して生活できる環境を実現します。



(2)ー2 高齢者の見守り(バーチャルサービス付き高齢者住宅)

超高齢化社会のなかで、離島の高齢化率が上がっており、高齢者と地域のつながりの希薄化、独居高齢者の増加に伴う孤独、孤立という課題があります。また、新型コロナウイルス感染症の拡大で、高齢者が自宅にこもりがちになることによるフレイルなどの活力低下や、ご家族と会えないことなどによる心理的な影響も心配されています。そこでIoTやコミュニケーションロボットという新しい技術を活用することで「たのしい、みまもり」や高齢者のQOL向上・孤独の解消を目指します。



※国土交通省「令和4年度 スマートアイランド推進実証調査」では、三重県鳥羽市の離島において、生活に不安を抱える高齢者の自宅に管理人(BOCCO)を設置、見守りセンサーも設置することで、高齢者からの発言に対してBOCCOが応答したり、注意喚起や声掛けを実施。ロボットによる声掛けや会話、センサーによる見守りによって、独居高齢者の孤独感や不安などの程度解消され、日常生活への影響があったか検証します。

(3) その他

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
セコム株式会社 オープンイノベーション推進担当	森川 大輔	03-5775-8030	da-morikawa@secom.co.jp
セコム医療システム株式会社 企画本部	寺井 聡史	03-5775-8180	sa-terai@secom.co.jp

補足資料

遠隔診療支援システム セコムVitalook

クラウド型電子カルテ セコムOWEL

遠隔診療支援プラットフォーム

セコムバイタルック

セコムVitalook

のご提案

セコムVitalookとは…

生体データを常時リアルタイムに収集・蓄積し、医師や看護師が遠隔から状態を確認できます。

機能には自動お知らせ、ビデオ通話、目的に沿ったデータ表示、連携機関との情報共有があり

『在宅診療医の負担軽減や診療の質向上』に貢献することを目指しています。



1 生体データを常時リアルタイムでデータセンターへ収集・蓄積

測定機器	測定項目
A. 心電計 	心電図（受信側でRR間隔、心拍数を計算）
B. シートセンサー 	呼吸数、心拍数（参考）、離床検知
C. パルスオキシメーター 	動脈血酸素飽和度、脈拍数
D. 血圧計 	拡張期血圧、収縮期血圧、脈拍数
E. 体温計 （腋窩、赤外線） 	体温
F. 体重計 	体重
G. 聴診器 	聴診音（心音、肺音、等） ※ビデオ通話時に使用します。
H. 外部カメラ 	咽頭、皮膚、内耳、等 ※ビデオ通話時に使用します。

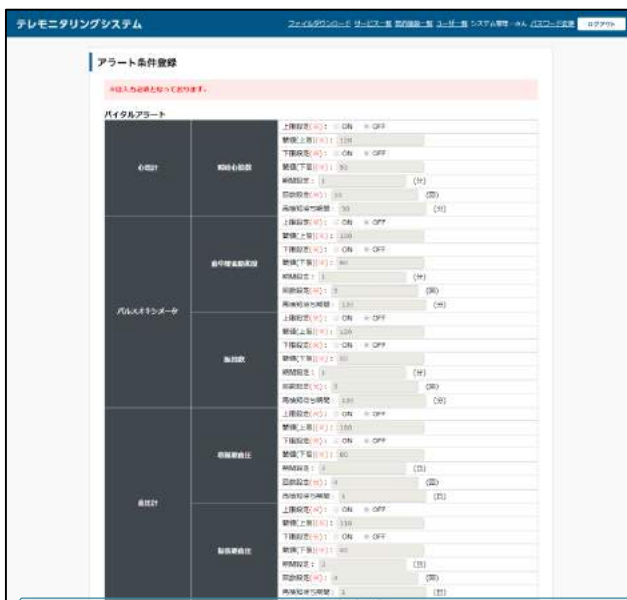
20

■ 測定機器の組み合わせは自由に選択可能。体重計以外は医療機器認証を取得。

2 患者ごとの閾値で自動お知らせ

- 生体データに関する「バイタルお知らせ機能」とスマートフォンでの電池残量などの「端末状態お知らせ機能」をご提供
- 指定したメールへお知らせ

【お知らせ設定画面】

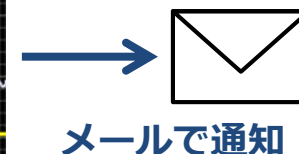
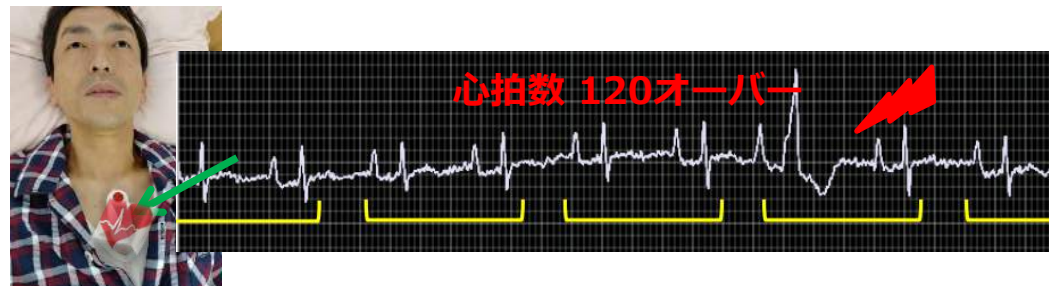


① 【閾値】
上限値と下限値を設定

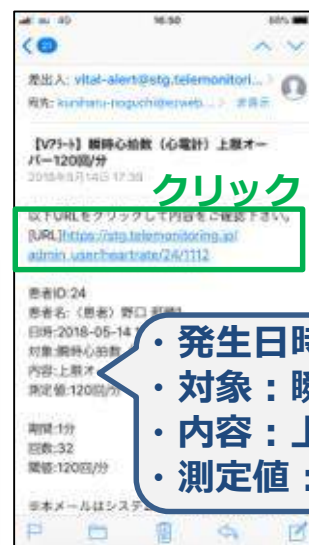
② 【期間設定】
指定期間内に閾値を超えた値をカウント

③ 【回数設定】
閾値を超えた値を指定期間でカウント

④ 【再検知待ち時間】
次のアラート検知するまでの期間を指定

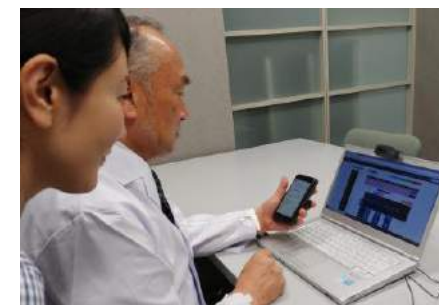


【メール画面】



- ・ 発生日時
- ・ 対象：瞬時心拍数
- ・ 内容：上限オーバー
- ・ 測定値：120回/分

【Webアプリ画面】



3 自動応答機能付きのビデオ通話

- 患者端末の自動応答機能で、迅速に状況を把握
- 生体データ表示と組み合わせたビデオ通話でより正確な症状の把握を実現



患者宅



【シーン1】 お知らせ発生時の状態把握に

自動応答で迅速に状況を把握
(ビデオ通話)



契約医療機関

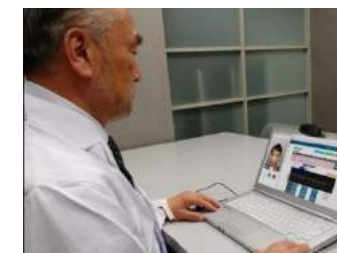


異常検知



【シーン2】 寝たきりの患者様の見守り

背面カメラで“そっと”状況を把握
(ビデオモニタ・環境音確認・声かけ・照明)



異常検知
見守り確認

- 患者・ご家族が患者端末を操作して、写真や動画・コメントを記録し、医療者と共有することも可能

4 目的に沿ったデータ表示

- リアルタイムモードと履歴モード（お知らせ発生時／指定日）をご提供
- 履歴モード（指定日）の表示期間は、1日／2日／1週間／2週間の指定が可能

【1. リアルタイムモード】

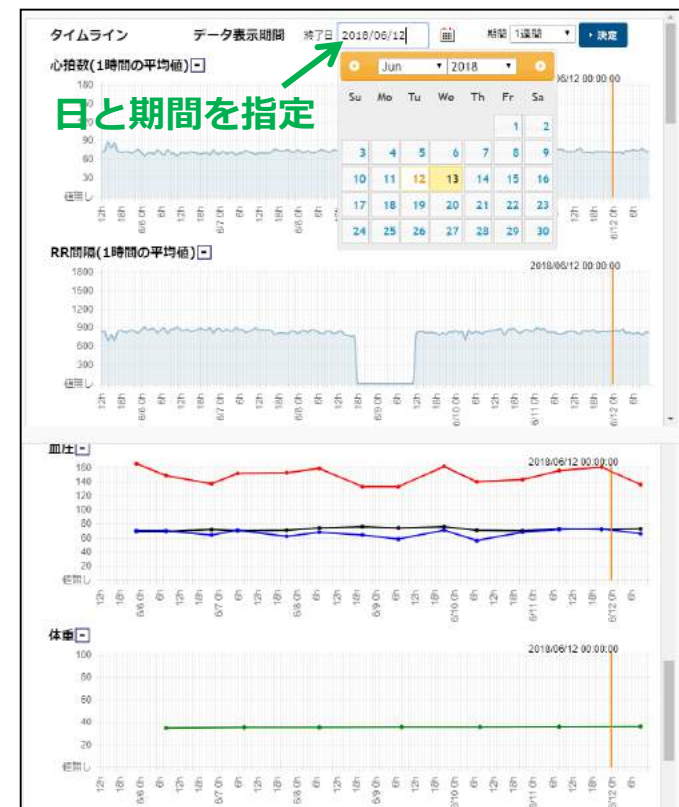
【2. 1. 履歴モード（お知らせ発生時）】

【2. 1. 履歴モード（指定日）】

患者さまからの
問い合わせ時や
看取り時期の把握に

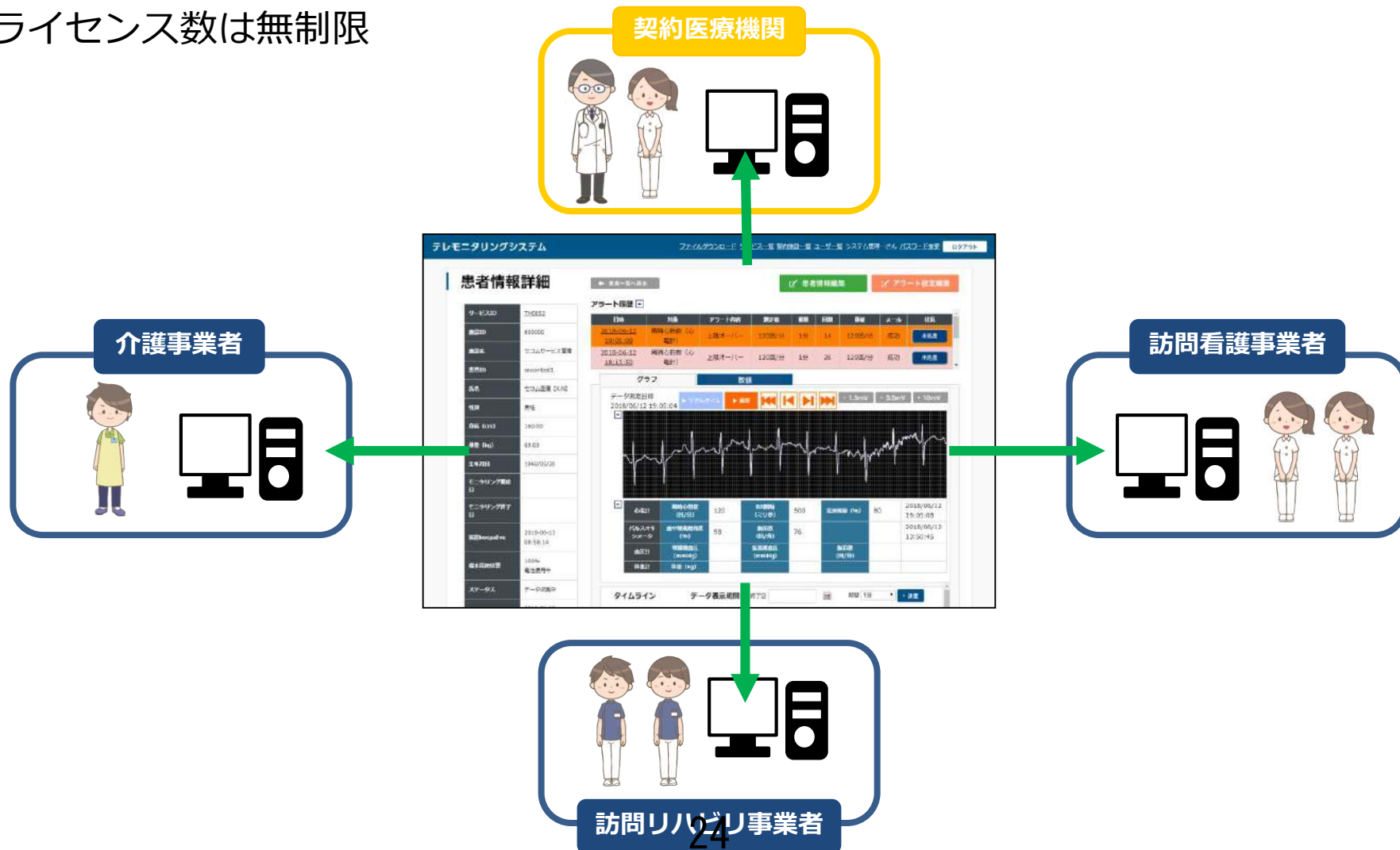
お知らせ発生時の
状態把握に

終夜の検査や
訪問日の間の状態把握に



5 連携機関との情報共有が可能

- 患者ごとに情報共有先（連携機関）の変更が可能
- 連携機関への生体データの共有や自動お知らせ機能の設定が可能
- ライセンス数は無制限



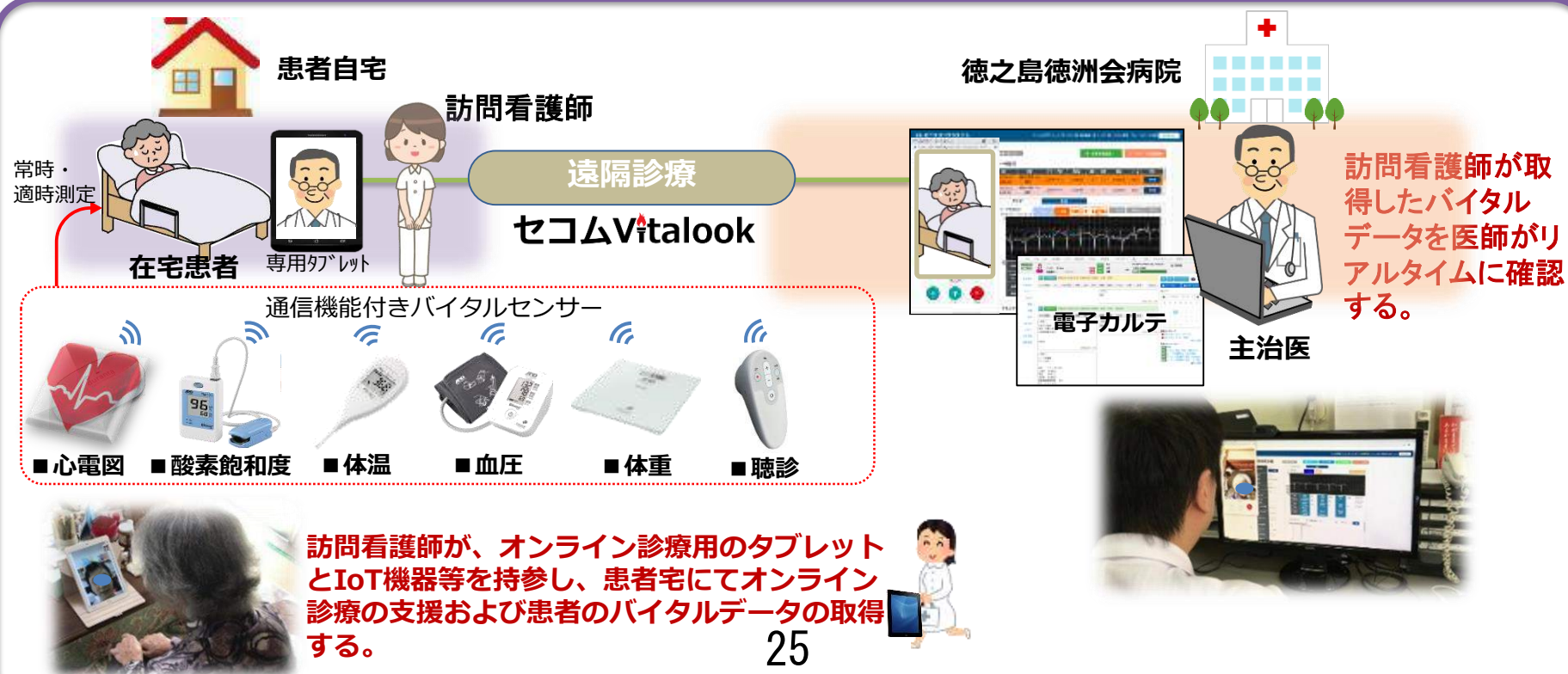
セコムVitalookの活用事例①

令和元年度総務省事業 オンライン診療の普及促進に向けたモデル構築 訪問看護師等の支援による在宅オンライン診療

実証フィールド： 鹿児島県大島郡徳之島町、伊仙町、天城町(代表団体: 徳之島徳洲会病院)

<成果概要>

- 訪問看護師がオンライン診療時にバイタルデータの測定サポートや、患者の様子を確認し医師に要点を伝えること等により、スムーズな診察が実現でき、対面診療に近づくことが分かった。
- 高血圧で脳出血のおそれのある患者に対して、血圧と心電図を測定することで効果的な診察を行うことができる等、オンライン診療へのバイタルデータを効果的に活用できることが分かった。
- オンライン診療システムと電子カルテの連携で、医師の負担軽減等につながることが分かった。



セコムVitalookの活用事例②

AMED令和2年度 ウイルス等感染症対策技術開発事業

COVID-19感染患者の診療に携わる医療従事者の感染リスク低減の為の、リアルタイムバイタルモニタリングとオンライン診療システムの活用

概要

病院の新型コロナウイルス等重症感染症隔離病棟において、医療従事者の感染リスク低減の為、リアルタイムバイタルモニタリング（酸素飽和度、心電図、血圧、体温）に加えビデオ通話・聴診等の機能を備えたセコムVitalookを活用したところ、医師の患者接触回数を7割削減、感染防止用防護具の使用5割削減できた。



■ 遠隔聴診の実施例



専用タブレットに
接続するワイヤス
電子聴診器

隔離病棟内では電子聴
診器は看護師が操作。
医師がスタッフステ
ーションで指示する。



医師はスタッフス
テーションからビ
デオ電話で診療を
行う。ヘッドホン
を付けて遠隔聴診
も可能。

セコムVitalookの活用事例③

令和2年度国交省事業 スマートアイランド推進実証調査

バーチャル鳥羽離島病院実証プロジェクト

目指す姿・期待する効果

- ICTを活用して複数の離島が連携した、効率的な診療体制を構築
鳥羽市内4離島と本土側診療所の医療資源の効率的活用とコスト負担改善のため、グループ診療と多職種連携、オンライン診療を組み合わせた「バーチャル鳥羽離島病院構想」の実現を目指す。

- 島に医師が不在時でも対応可能な安心できる「離島」での生活を確保

オンライン診療により、島に医師が不在時にも繋がることができ、島民の不安軽減と医療の質の維持を可能とすることで、持続可能な安心できる「離島」での暮らしを確保する。

また、将来的には医療の他に薬剤師や介護等の分野でも導入を目指す。

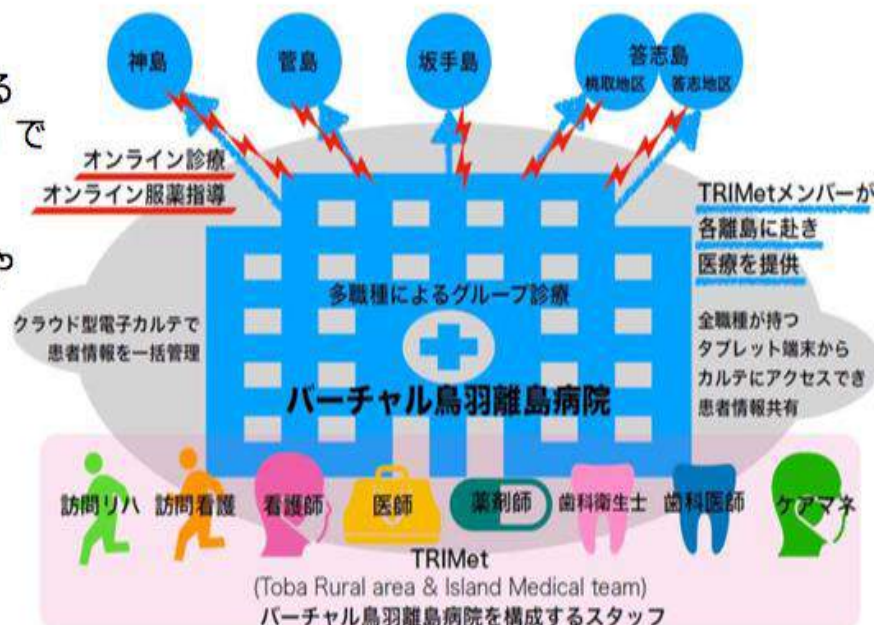
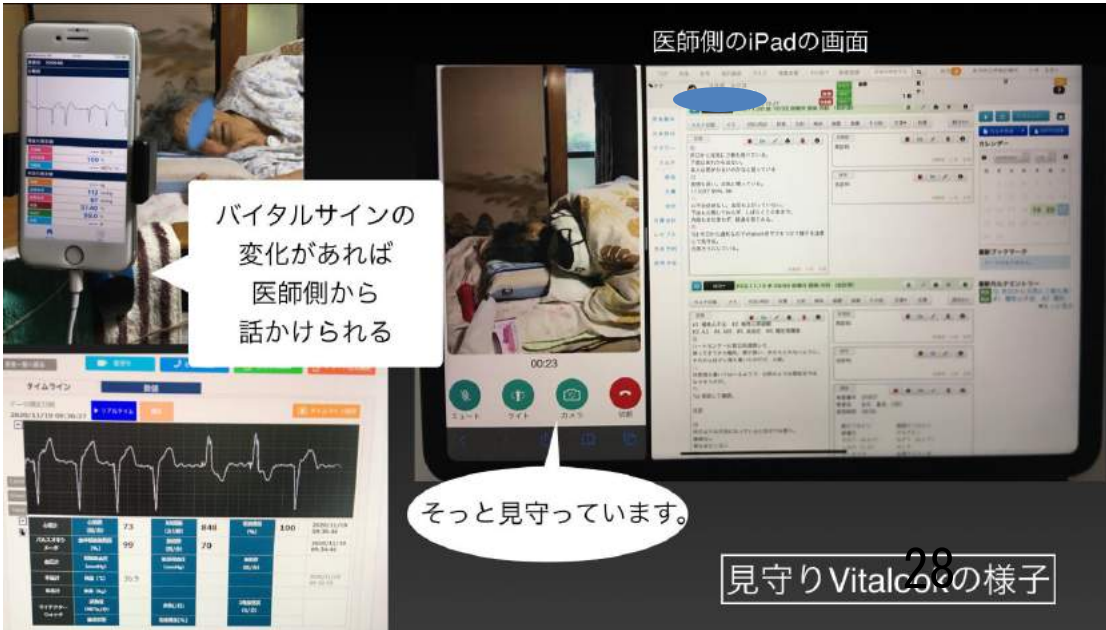
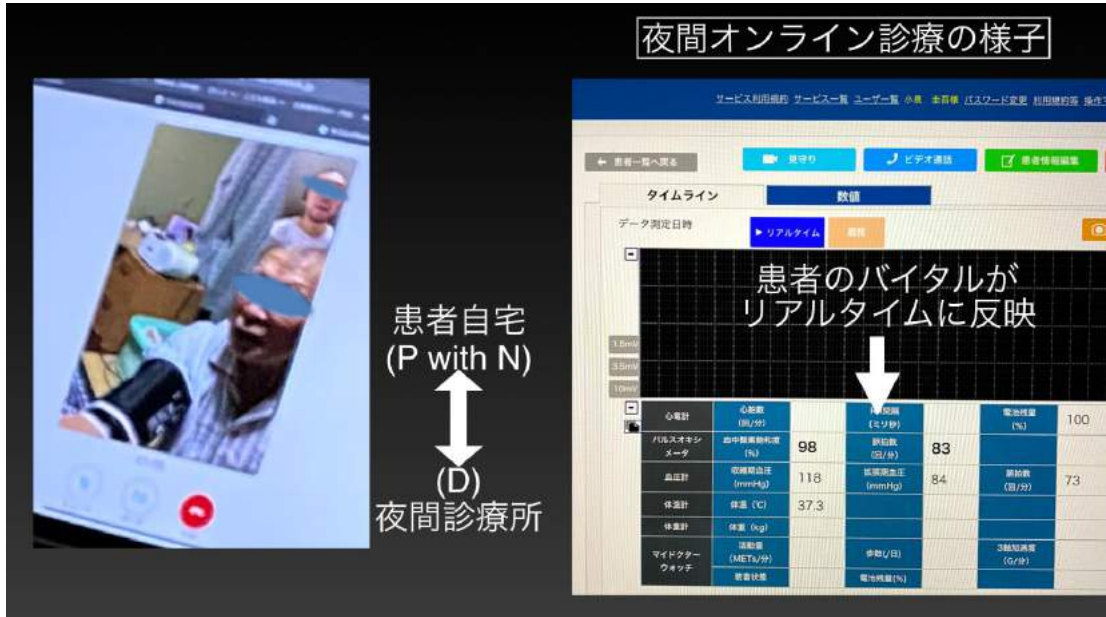


図1 鳥羽市の4離島



図2 鳥羽の離島人口推移 (年度)

バーチャル鳥羽離島病院実証プロジェクト セコムVitalook活用例



夜間緊急時の対応

患者宅に、Vitalook機器セットをもった看護師が訪問し、バイタルサイン計測機器を取り付けて血圧などを計測する。

看護師から連絡をもらった後30分ほどかけて鳥羽市内の休日・夜間診療所まで行き、そこで診察を開始する必要があった。

バイタルサインはVitallookの機器をつけ計測すると、即時に医師側のタブレット端末にデータが反映される。

在宅患者の見守り

随時送られてくるバイタルサインを確認し様子がおかしいと判断した時には患者の様子をカメラを通して確認することができ、こちらから話しかけることもできる。

また、患者側の方からも医師側へ話しかけることもでき、質問にも答えることができるので患者の不安解消にも繋がる。

ご利用いただいている医療機関さまの声

- さまざまな疾患、場面において役立った事例や活用アイデアをいただいています。
- これからもいただいた声を活かして**セコムVitalook** がより診療に役立つように改良してまいります。

SpO₂の夜間
常時計測で、
**呼吸器不全を
検出**できた！

**夜間の徐脈を
検出**し、
処方薬の変更につな
がった！

**より正確に
死亡診断書**を
書ける！

うまく状態を
伝えられない
**小児の状態を正確に
把握**できる！

**看取り時期を
予測**でき、
予定の調整に
役立った！

旅行先での状態を把握
できた！

心拍数の上昇で
発熱を検出
できた！

医師・看護師側動作環境

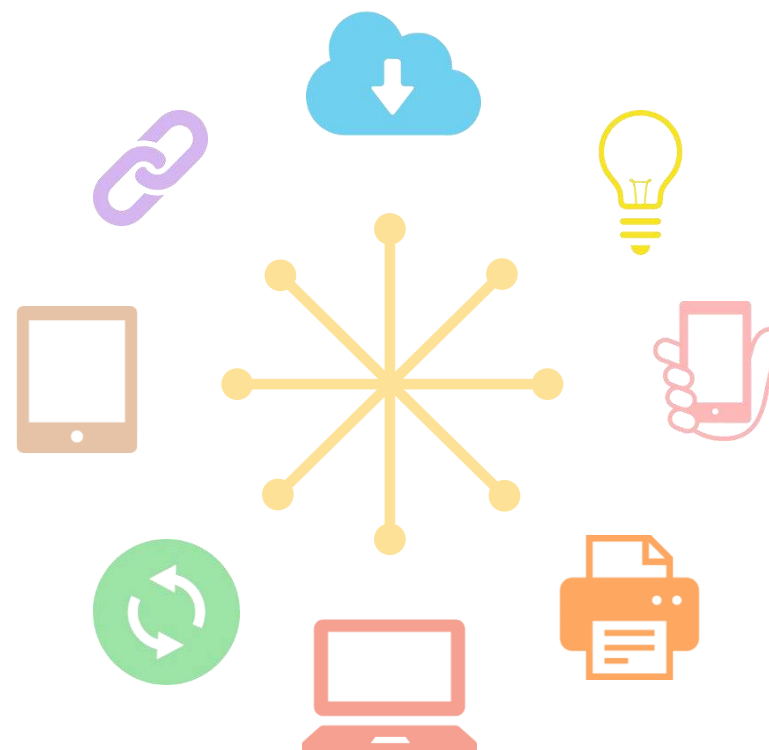
- Google Chrome上で最適動作します。事前にセコムのクライアント証明書のインストールが必要です。
- ◇ パソコン（Windows、Mac OS）でお使いの場合
 - ・ 最新版のGoogle Chromeがインストール・起動可能で、十分なメモリを積んでおり、最適なインターネット閲覧ができるもの
- ◇ iOSでお使いの場合
 - ・ 最新版のSafariがインストール・起動可能で、十分なメモリを積んでおり、最適なインターネット閲覧ができるもの
- ◇ Androidでお使いの場合
 - ・ 最新版のGoogle Chromeがインストール・起動可能で、十分なメモリを積んでおり、最適なインターネット閲覧ができるもの

ご利用時の注意事項

- ① NTTドコモのサービスエリア（一部地域はau）でご利用いただけます。
- ② 測定機器と患者端末は、Bluetooth通信圏内（半径10m以内）で通信できます。

かんたん シンプル 使いやすい クラウド型電子カルテ

セコム
OWEL

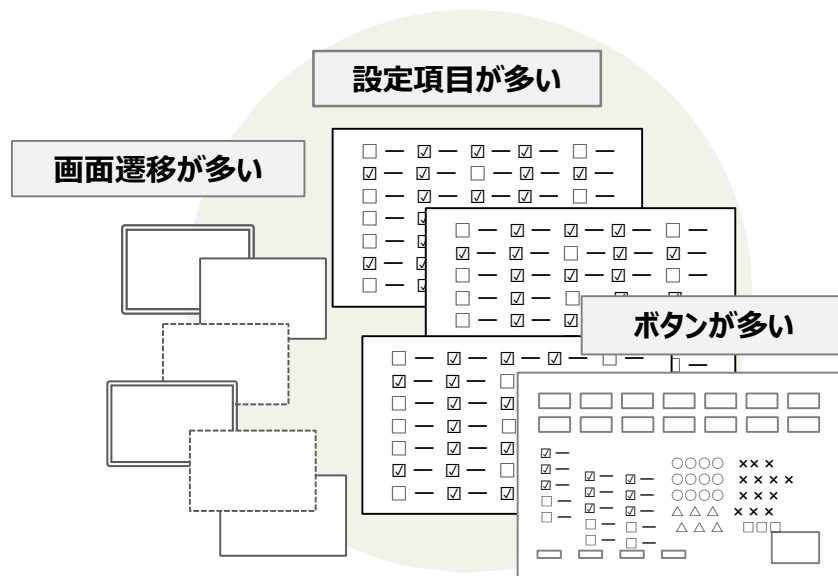




■ 小規模無床クリニックに最適な電子カルテ

〔一般的な電子カルテ〕

小規模クリニックには機能が**過大**

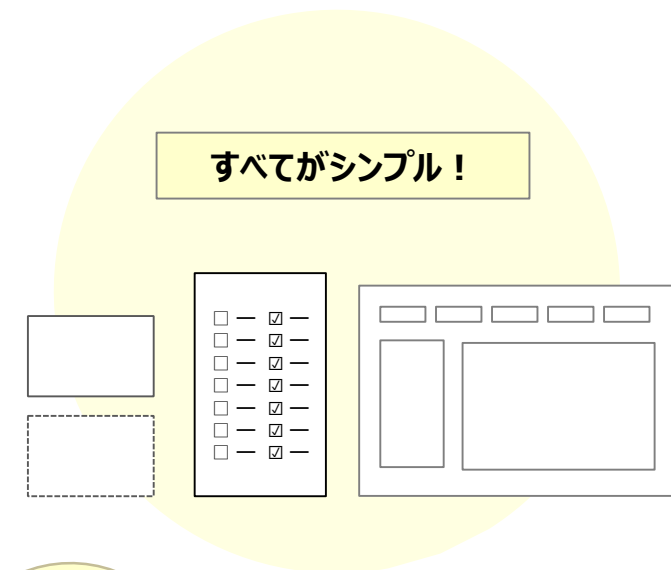
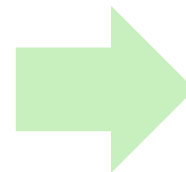


操作が
複雑…



〔セコムOWEL〕

不要な機能をそぎ落とし、操作性を追求！



必要な機能が
ギュッと
詰まってる！





■ クラウド型にはメリットがいっぱい!

いつでも
どこでも

インターネット環境さえあれば
どこからでもアクセスできます



- 往診先でもカルテ参照・更新
- 緊急時の紹介状作成
- 往診先からFAX送付
- 事務スタッフの在宅ワークに対応可能

安全に
データを管理

データはすべて、セコムのデータ
センターで安全に保管されます



- 端末にデータを残さないから
万一の災害やPC盗難による
データの消失、漏洩を防止!
- 日々のバックアップが不要

PCでも
モバイルでも

OSを問わないので、
PCでもモバイルでも使えます



- 好きな端末を使える!
 - ・Windows®, mac OS®
 - ・iPadやiPhone、Android™端末など
- タブレットも利用できる
- モバイル専用画面あり

クライアント台数が増えても
費用はあがりません!

コストと手間
の軽減

サーバー更新はセコムにおまかせ!
手間も費用もかかりません



- 院内に専用端末の設置不要
- サーバー更新費不要
- プログラムは常に最新
- 診療報酬改定に伴うシステム更新不要



■ さまざまな「簡単シンプル」を実現！

小規模クリニックに最適



- 小規模無床クリニックに向けて過剰な機能を省き、限りなくシンプルな画面・操作性を実現！

直感的に使える



- パッと見やすいレイアウトでPC初心者でも安心！
- 動画マニュアル・ヘルプガイドで操作をサポート

充実の在宅機能



- スケジュールや介護請求機能
- 月まとめ請求書・施設別請求書
- 充実の医療文書

多様な連携



- クラウド型では難しいとされていた多様な連携を実現
- 検査会社とのオンライン連携
- PACS、心電図ビューア、患者属性連携

短期導入



- 契約～稼働までは約2ヵ月！
- 専用サーバーや専用端末不要
- シンプル画面だから、操作練習も短時間に！

補足資料

PLANET NEXT

ドローン輸送機能を活用した医療提供サービス

■ PLANET NEXTとは？

迅速な結果データの報告

- ・報告日の朝一番にデータ報告

見やすい検査結果

- ・単回・時系列・グラフで表示
- ・文字サイズ・文字幅の変更可能

報告書・書状の作成

- ・Excelベースでカスタマイズ可能



PLANET NEXT
Inspection・Information・System



電子カルテ



【依頼】

電子カルテより依頼情報を受け取り、検体用バーコードラベルを出力、依頼リストを出力し依頼データ送信致します。

【報告】

- ・弊社ラボからの報告データを受信いたします。

【その他の機能】

- ・患者様別に時系列での結果参照が可能です。（グラフ表記）
- ・プリンタと接続することで報告書・書状を作成することが可能です。
- ・その他、外部の機器を接続することで外注、院内検査結果を一画面で確認することができます。（別途接続費用有り）

【PLANET NEXT 月額利用料】

- ・SRL貸与端末 ¥1,000/台 ・保守費用（任意）¥2,000/ 1施設・ラベルプリンタ1台目：無償

■ご要望 外注検査システム連携について

離島含む各診療所



セコムOWEL



外注検査依頼データ



PLANET NEXT
Inspection Information System



PLANET NEXTより検査依頼データ連携

検体ラベル発行



依頼リスト発行

検査報告データ連携

離島含む各診療所



検体回収（検体＋依頼リスト）

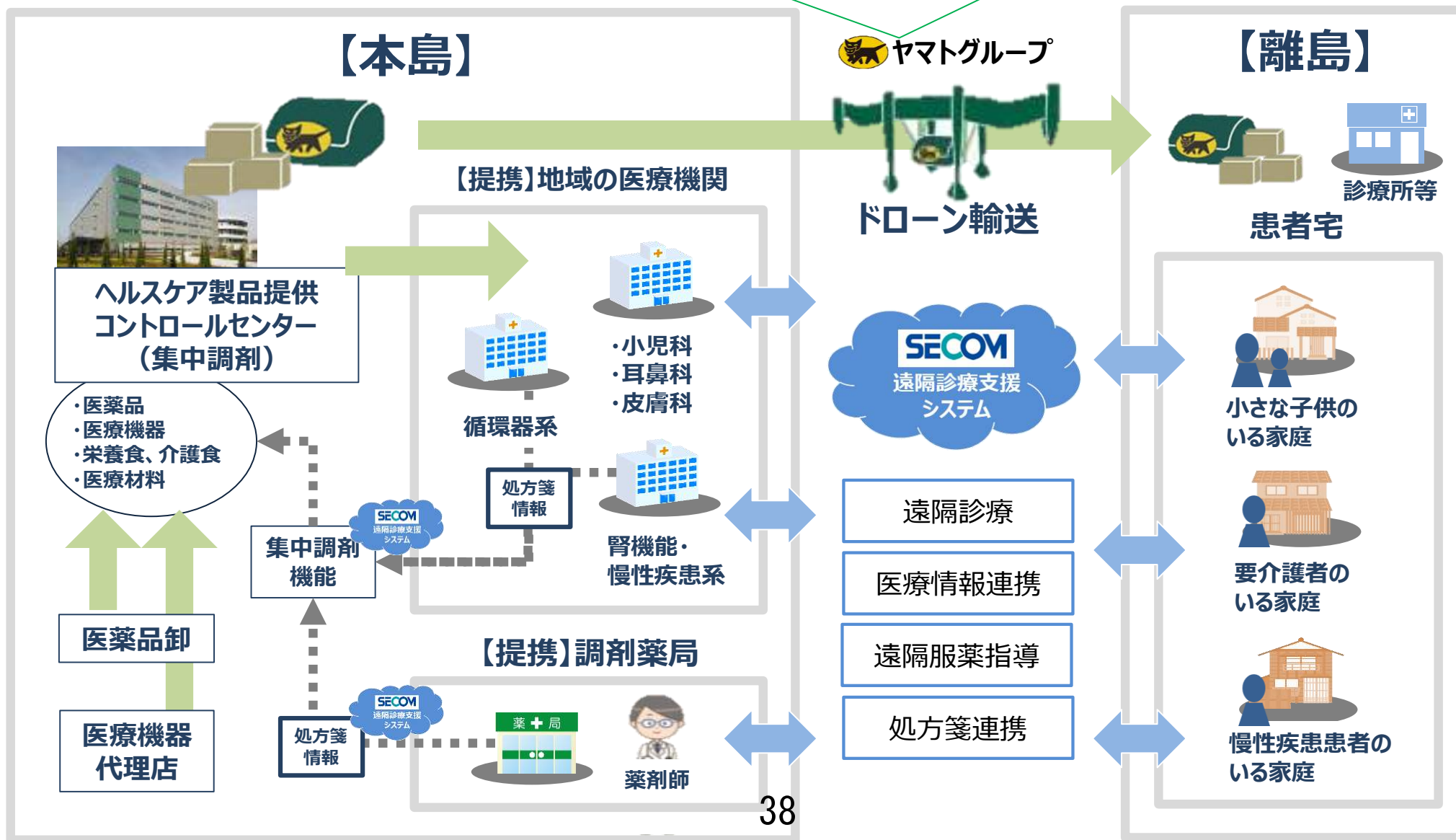
報告書提出

報告データは
電子カルテ
PLANETNEXT
の両方にお返し
します。

ドローン輸送機能を活用した医療提供サービス

- ✓ 離島への安定医療サービスの提供
- ✓ 医療リソースの有効活用

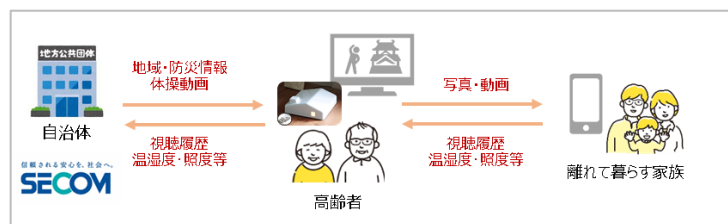
- 需要に合わせた最適機体の手配と配置（複数機）
- 地上輸送と組み合わせてドアツードア輸送を実現



補足資料

- まごチャンネル with SECOM
- コミュニケーションサービス
- セコム・ホームセキュリティ／いつでもみまもりアプリ

機器



メーカー	株式会社チカク
サイズ	W125×D130×H40 mm
重量	425g
電源	AC100V
通信	4G (SIM搭載)
容量	22

サービスの特長

いつものテレビで動画や写真を視聴。
内蔵の環境センサーがゆるやかに見守ります。

1

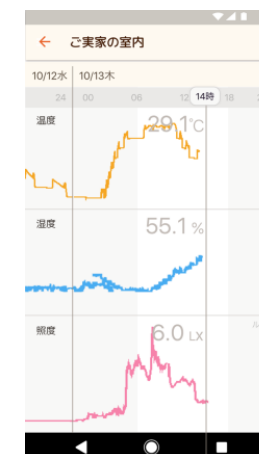
あなただけに配信された動画や写真を、
いつものテレビで視聴できます

- テレビのリモコン操作で視聴できるので、スマートフォンやタブレットが苦手な方にも無理なくご利用いただけます。

2

環境センサーが検知した温度・湿度・照度などを、
ご家族がアプリから確認できます

- 「起きたようです」「寝たようです」のほか、熱中症の注意喚起も通知します。



実証実験の例 <兵庫県たつの市>

実証実験概要

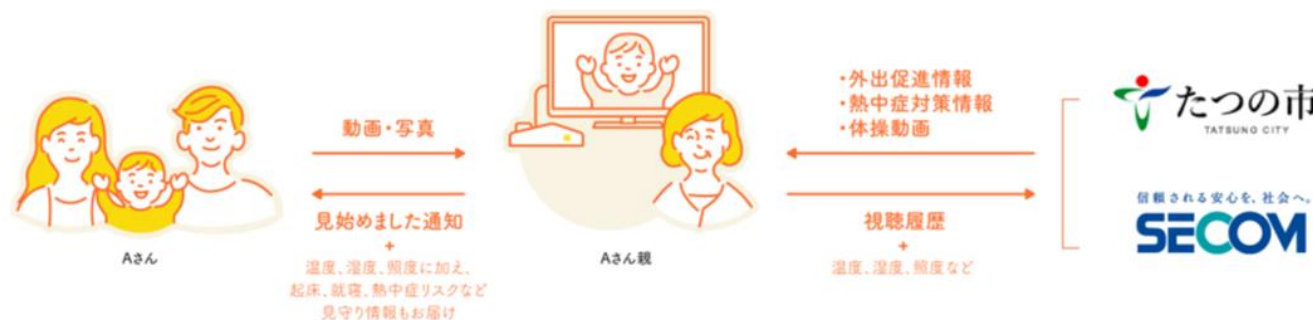


目的：フレイル予防及び熱中症予防に対して「まごチャンネル with SECOM」を活用することができるか効果検証を行う

- ① ご家族及び自治体等の外出促進の呼びかけ（動画配信）で、高齢者の外出意欲が高まるか。
- ② ご家族及び自治体等の熱中症予防の呼びかけ（動画配信）で、高齢者の熱中症予防が促進されるか。
- ③ ご実家の熱中症予防対策について、ご家族の意識が高まるか。

■実施期間：2021年8月17日（火）～11月16日（火）の3ヶ月間

■対象モニター：市外に離れて暮らす家族が住むたつの市在住の65歳以上の高齢者 10世帯



※たつの市実証実験資料より抜粋

＜兵庫県たつの市＞ 実証実験を通じて得られた「お客様の声」

検証項目1

高齢者が「まごチャンネル with SECOM」を活用できるか

➡ モニター全員が問題なく活用できた

検証項目2

ご家族及び自治体等の外出促進の呼びかけ(動画配信)で、
高齢者の外出意欲が高まるか

➡実証実験期間中、60%の家族間で
熱中症予防の声かけを実施した

検証項目3

高齢者の熱中症予防が促進されるか。
ご家族様の熱中症予防に関する意識が高まるか。

➡実証実験期間中、60%のモニターが
外出意欲が向上したと回答した

■ 操作性

- ・入力切替だけなので、問題なく使えた。
- ・これなら周りの高齢者でも、使えると思う。

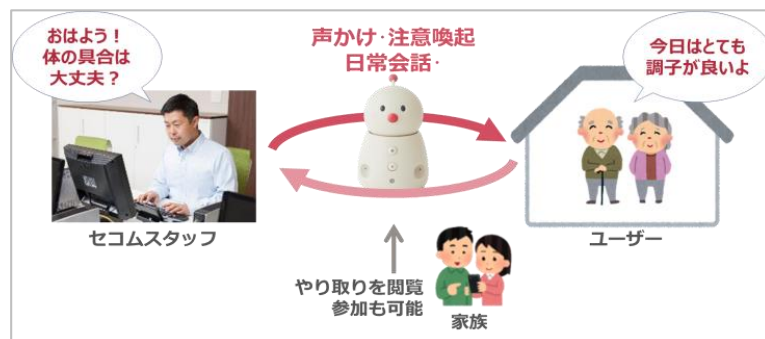
■ 楽しみ

- ・まごの写真や動画が送られてきて嬉しい。
- ・自分の知らない情報が分かるので、楽しい。
- ・大きい画面で見やすい。

■ 見守り

- ・このセンサー程度の見守りであれば、気にならない。
- ・家族から熱中症を心配する連絡があって、見守られている気がした。
- ・就寝や外出の様子を気に掛けて、子供が連絡をくれて嬉しかった。

機器（BOCCOemo）



メーカー	ユカイ工学株式会社
サイズ	W950×D95×H141 mm
重量	400g
電源	AC100V
通信	SIM※

※セコム(株)専用のカスタマイズ

サービスの特長

**日常の会話や雑談、
予定に合わせた声かけを提供するサービスです**

1 コミュニケーションロボットを活用した「対話 コミュニケーション」

- ・ スマートスピーカ等の自動対話とは異なる
「人による対話」を提供。
※サービス運用：セコム株式会社
- ・ ひとり一人の生活スタイルに合わせて、忘れがちな予定をリマ
インド。

2 高齢の方や小さなお子様も簡単に使える シンプルな機能

- ・ スマートフォンやタブレットの操作が難しい方も
ボタンを押すだけの簡単操作で、すぐにお使いいただけます。

3 ご家族もアプリから参加ができる

- ・ スマートフォンに専用アプリを導入する
ことで、ご家族も会話に参加すること
ができます。



サービス提供価値

『日常の何気ない声かけ』が『**孤独**』の解消に役立つ可能性を確認。

→認知症・特殊詐欺・残薬 等の社会課題解決、ならびにQOLの維持向上に対して、一定の効果が見られた。

利用者	コミュニケーションロボット導入前	コミュニケーションロボット導入後	効果
80代女性	・目薬の差し忘れが多かった。	●声かけで差し忘れを思い出した。	服薬支援
80代女性	・不安な時、かかりつけ医やセコムへ頻繁に連絡をしていた。	●BOCCOとのコミュニケーションで 連絡が減少。 ●かかりつけ医へ行く回数も減少。	孤独の解消 健康増進
80代女性	・高度認知症で頻繁に家族へ電話していた。 ・宅食お届け時間を忘れ、不在がちだった。	●声かけをした時間帯は電話が減少。 ●宅食の時間帯に在宅することが出来ている。	孤独の解消 徘徊防止
80代女性	・不審な電話がかかってきたが、誰にも言わなかった。	●BOCCOを通じてセコムへ連絡。（不審電話を自発的に伝達）	特殊詐欺防止
80代男性	・物忘れが進み、ボーッとする時間が多かった。	●声かけ（なぞなぞ等も）へ返事をしていて、活動的な傾向が出てきた。（聞取りや発語が脳の働きを促進）	認知症予防
90代女性	・保険サービスに依存し、薬を飲む際にヘルパー等を頻繁に呼び出していた。	※●服薬のリズムが出てきて自分で薬を飲んでいる。	服薬支援 見守り側の効率化
80代女性	・うつ傾向で頻繁にケアマネへ電話していた。 ・時間感覚がなく正しく服薬をできなかった。	※●ケアマネへの電話が減った。 ●時間を意識した服薬が出来ている。	孤独の解消 服薬支援

※利用者のケアマネジャーからも良い評価を得ている。

実証実験を通じて得られた「お客様の声」

ご本人の声	・1日誰とも話さない日があるので、家族が増えたような気がするわ。おかげで寂しくないわ。 ・日にちが分からなくなることがあるので、デイサービスの日やお薬のことも声掛けてくれるから助かる。 ・AIでは感じえない人の温かみを感じた。風邪を引いたときの声掛けや地震の声掛けは嬉しかった。 ・BOCCOちゃんに話す時は、頭の中で整理してから話しているので、頭を使うから良い。 ・BOCCOちゃんが言ってたレシピ、早速買いに行って作っているわ。毎日を何を言うか楽しみにしているの。 ・私にはボッコちゃんが手放せない。もしボッコちゃんと離れることになったらどうなるか。
ご家族の声	・「当初、母がこんなに気に入ると思っていなかった。今では以前より笑顔が多い生活を送れている。」 ・「“声”で日々の行動がわかるから安心する。電話だと手間がかかるが非常に手軽。」 ・「日ごろの声掛けは出来ないので助かるし、私よりもBOCCOが言った方が素直に聞いてくれる。」
関係者の声	・クリニック医師 「定期的な“声かけ”は、独居高齢者の生活リズムも安定させるため効果的。」 ・ケアマネジャー 「BOCCO活用後、電話の数が激減した。業務負荷軽減に役立っている。」 ・老健相談員 「薬をうまく飲めていない患者も多くいる。自宅で定期的に服薬を促せる仕組みは良い。」

機 器



<室内に設置する主な機器・センサー>



空間センサー



開閉センサー



温湿度センサー



ホームコントローラー

サービスの特長

ご高齢者の日常の暮らしを

ゆるやかに見守ることが出来るサービスです

1

アプリを通じてご高齢者の様子をいつでも確認

- いつもと変わらずに生活しているか「いつでもみまもりアプリ」に表示される生活リズムやセンサー検知回数などにより簡単に確認することが可能。
- 情報は、玄関、窓、室内に設置した防犯センサーから取得するため、プライバシーに配慮した見守りを実現。

2

センサー検知がない時はスマートフォンに通知

- 指定した時間にセンサーの検知がない時、「温湿度センサー」で検知した温度と湿度から熱中症の危険が高まった時には、通知が届くよう設定することが可能。
- 通知が届くので常に確認する必要がなく負担感を減少。

3

各種センサーとの連携による機能拡張

- セコムのセンサー情報だけでなく、他社の機器から取得した情報を「セコムみまもりクラウド」に蓄積することが可能。

※介護施設等で実証実験を実施しております。

いつでもみまもりアプリ画面イメージ

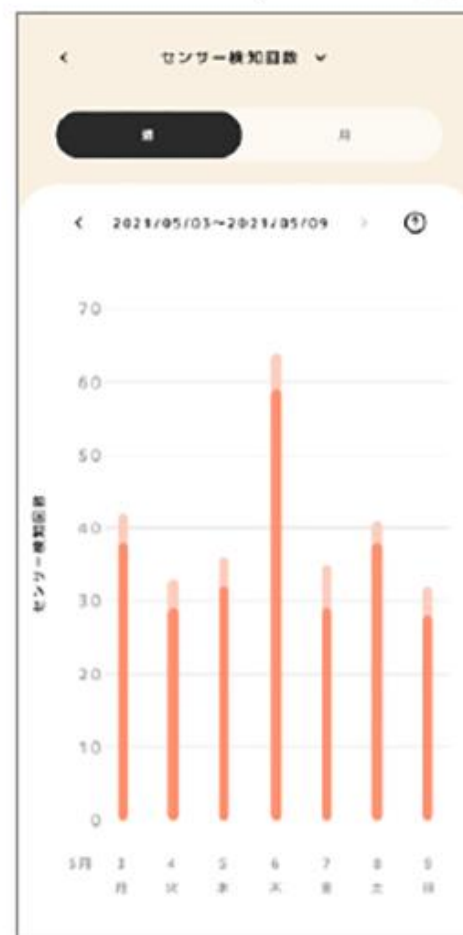
トップ画面



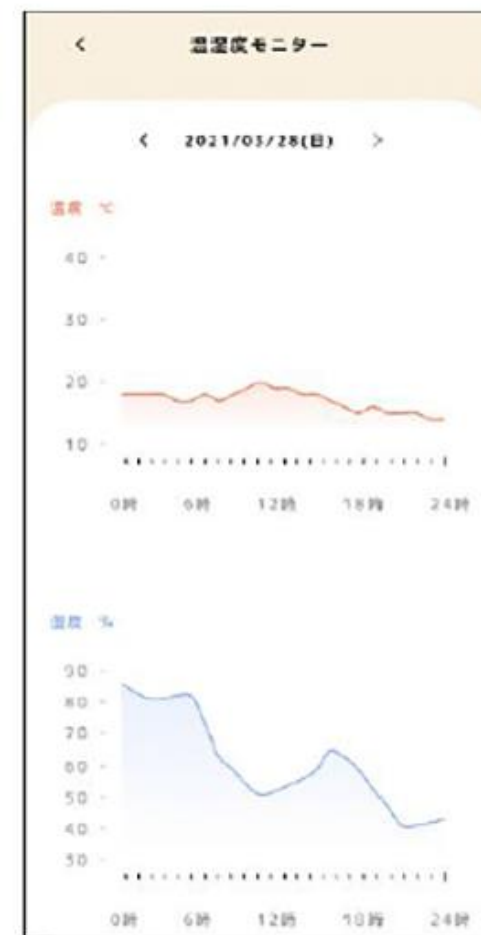
生活リズム



センサー検知回数



温度・湿度



提案団体名: 一般社団法人ClearWaterProject (複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等	技術の分野
・地域力創造のための外部専門家の活用に対する特別交付税措置が適用される総務省登録「地域力創造アドバイザー」を拝命しており、地域活性の取り組みで実績をあげている。 ・海ゴミ問題をカードゲームで理解するワークショップを開催できるファシリテーターとして活動している。 ・自然、環境、地域活性にITを掛け合わせたアプリ、サービスを幅広く企画、運営している。内水面漁業のDX化を推進する「つりチケ」というサービスは水産庁のDX補助金のモデルとして参考にされた。	下記のうち、該当するものを○で囲んでください。 交通・モビリティ 物流 産業 担い手確保・人材育成 健康・医療 教育 観光 環境 エネルギー 防災 その他
(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ ・離島の手ゴミ問題を街の人が拾いに行く、受け入れる離島側は一宿一飯は用意、提供する。 ・翌日、ゴミ拾いをしに来た来訪者は、自分の持つノウハウやスキルを離島に還元する。(翌日ではなく後日でも良い)例えば、プログラミングを行える人材であれば、離島学校の児童生徒向けにプログラミング授業を実施。デザインでも、会社経営のことで何でもいい。場合によっては離島側が予め足りないリソースや日時を示し、マッチングする人材に来てもらうことも可能。(例: 離島の祭りを行うために人が必要など。そうした労力で離島に還元することも有り) ・島の状況や海ゴミの状況などをWEBで見ることができるプラットフォームを作成し、離島の状況を確認することと、来訪したい側が何ができるのかを予め登録しておく。(一宿一飯を提供されたい場合には、その登録を必須とする) ・海ゴミ問題を少しずつ解決し、街のスキルノウハウを離島に還元することで、離島に足りないリソースを補いながら海をきれいにしていく。 ・関係人口を増やしていくことで、来訪者がふるさと納税の寄付者になる可能性がある。また、海ゴミでアートを作る、アップサイクルで商品を作るなどすれば、離島の資源活用になり、産業や雇用の創出につながる可能性がある。 >>> 以下、別案>>> ・「社会貢献したい」という就職動機が最近の学生には多いので、離島がある都道府県の中小企業と学生等が離島で海ゴミと一緒に拾いながら就職面談会を実施。そうした募集、開催情報をプラットフォームで受発信していく。街の雇用問題と離島のゴミ問題が一緒に解決できる取り組み。	
(3) その他 ・ナッジ理論など、心理学的仕掛けを加えると面白いと思っています。	

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
フィールドチーム	岡本 亮太	052-861-2287	ryota.okamoto@clearwaterproject.info

提案団体名: 株式会社フューチャーリンクネットワーク (複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の
分野

・地域情報プラットフォーム「まいぷれ」及び地域ポイント
私たちは、地域の中にあふれる魅力的な情報、お店やイベント、サークル団体や行政情報を「地域情報サイト まいぷれ」を中心に、様々なメディアを通して発信しています。この地域の魅力を発掘、取材・編集をし、発信までを行うプラットフォームの役割を担っております。このプラットフォームの仕組みを全国展開しており、2022年11月現在156社の運営パートナーと共に721市区町村で事業運営しております。
また、この地元での足回りを活かして、自治体との協働事業も多数取り組んでおります。例えば、官民協働の地域情報サイトの運営やふるさと納税BPO、地域ポイントの運用などです。
地域ポイントの運用では、地域限定で流通・循環させることで、地域内の人・モノ・お金を繋ぐことが可能です。また、地域での活動に付加価値を加えることで、地域の経済・コミュニティの活性を実現しております。

下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

交通・モビリティ
物流
産業
担い手確保・人材育成
健康・医療
教育
観光
環境
エネルギー
防災
その他

・実績

■石垣市と協働で、ふるさと納税を利用した新庁舎の建設に貢献
「まいぷれ」からの発信だけでなく、ふるさと納税からも地域の情報を発信する事例です。
施設の老朽化やバリアフリーへの対応不足などの課題を解決するための資金を、ふるさと納税クラウドファンディングで調達しています。

<https://www.futurelink.co.jp/topic/20201225/>

■兵庫県加古川市「加古川ウェルビーポイント」

<https://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/shiminbu/kyoudou/point/1522210591331.html>

加古川市の地域情報サイト「かこっぴ」は弊社と加古川市の官民協働運営になっております。
市民協働の促進・ボランティア活動の促進と継続・地域ポイントの基盤整備を目的に、市内で実施されていたボランティア活動に対し、地域ポイントを付与する仕組みとして、地域ポイント「かこがわウェルビーポイント」が導入されました。
小学校のクラブ活動への協力や通学路の安全当番、花壇の手入れなど、多岐にわたるボランティアに参加することでポイントが付与されます。貯まったポイントは地場産品との交換や地域商店での買い物での利用や、学校へ寄付することが可能です。

ボランティアへの参加促進と、楽しみながら継続参加することを地域ポイント制度で実現させるとともに、市内商店の利用促進にも貢献しています。

■大阪府枚方市「ひらかたポイント」

市の実施事業への市民の参画意欲の向上や、まちづくりへの関心を高めることにより、市への愛着を深めることを目的にポイント事業が導入されました。

「健康」「長寿」「子育て」のテーマを中心にさまざまな市の事業を取りまとめ、また、市内協力事業者からもポイント付与することで、枚方市全体で取り組むポイント制度となっています。
貯めたポイントは協力店での支払いで利用でき、またバス事業者のポイントへ交換するなど利用でも用途を広げています。

民間ノウハウも活用しながら、事業の継続と拡大に取り組んでいます。

▼市民の健康促進にも利用された例です。

ウォーキングアプリと連携し、目標歩数を達成するとポイントが当たるという取り組みです。

<https://www.futurelink.co.jp/topic/20200917/>

■兵庫県伊丹市「いたみんポイント」

兵庫県伊丹市では、駅前の不法駐輪が課題となっていました。その対策として、市営駐輪場利用によるポイントが付与され、市内の加盟店でポイントを利用できる地域ポイント「いたみんポイント」が導入されました。

結果、他の不法駐輪対策も実施され、制度開始前から不法駐輪数は削減、付与された地域ポイントは市内の地域商店の利用促進につながっています。

伊丹市では、不法駐輪の課題解決でポイント制度を終わらせず、健康ポイント・介護福祉ポイントと他課の制度でも活用幅を広げ、行政のさまざまなポイント制度が地域ポイントとして同一基盤で運用されています。

■静岡県清水町「ゆうすいポイント」

静岡県駿東郡清水町では、地域のイベントの参加や公共施設の利用で地域ポイント「ゆうすいポイント」を付与し、地域コミュニティの活性に活用しています。

町内の公共施設である図書館・温水プール・子育て支援センター・こども交流館・地域交流センターの利用で来館ポイントを付与、さらに町内循環バスの乗車でもポイントが付与されます。夏祭りやマルシェなどで、制度のPRとポイント付与による地域イベントの参加を促し、町の制度への参加者を増やす取り組みを広げています。また、加盟店である地域商店の交流会も定期的に開催し、地域ポイントをきっかけにしたイベントも実施しています。

■離島での運営実績

淡路島でもまいぷれの運営実績がございます。(https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000040.000058260.html)

2021年にオープンし、1年で100店舗突破するなど、順調に事業を進めております。

全国での運営実績を活用し、どの地域でも再現可能な事業となっているのが、まいぷれ事業の特徴です。

(2)(1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

・解決する離島の課題イメージ

- ①高齢化と若者が離島を離れることによる人口減少
- ②観光客の減少

【地域情報プラットフォーム「まいぶれ」の活用】

地域情報プラットフォーム「まいぶれ」は地域の魅力を発掘・発信することができます。地域の付加価値情報(特産やその土地ならではのイベントなど)を流通させることで、その離島の魅力に気付かせ、離島離れを防ぎます。

移住者支援として、空き家情報の発信なども可能です。

また、「まいぶれ」は現地スタッフによる運営を前提としているため、雇用創出にも寄与します。

【地域ポイントの導入】

地域ポイントの導入によって離島の付加価値の創出を行い、離島内での経済循環、延いては外部からの観光誘致を行います。

高齢者のお手伝い(買い物代行や掃除、農業作業など)によるボランティアポイントのようなものや、入島ポイント、その土地のアピールポイントを活かした活動(魚釣りや登山など)でのポイント、離島の観光ポイントなどを巡ることでスタンプラリーのような形でのポイント付与などを設計可能です。

そのポイントを離島内のお店で使えるようにすることで地域内で経済の循環を行うことができます。また、そのポイントを都道府県内の提携店舗でも使える様にすれば、島外からも観光客を呼び込みやすくなると考えます。

地域経済が回っていくことで、さらにお店も増え、人も増え、課題解決に繋げることができます。

(3)その他

ご参考情報

弊社ホームページ: <https://www.futurelink.co.jp/>

地域ポイントについて: <https://ppp.futurelink.co.jp/point/>

地域情報サイト「まいぶれ」: <https://mypl.net/>

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
事業開発部アカデミーグループ	佐藤英汰	070-8687-4141	eita.sato@futurelink.co.jp

＼地域密着／ ＼付加価値発掘／ ＼安心サポート／
地域情報プラットフォーム
「まいふれ」のご案内

「まいぷれ」の自己紹介

「まいぷれ」は、地域のお店が、地域の人から愛されつながら状態をつくることで、地域のお店の「こだわり」が地域で発揮されることを目指しています。

■「まいぷれ」展開地域

市区町村単位で地域を区切ったポータルサイトの運用などを通じ、地域の様々なお店の魅力を地域に浸透させてきました。

飲食店やスクール、美容院、娯楽施設、小売店等、地域の様々なジャンルのお店が対象です。

約 **17,000** 店舗

302 サイト

685 市区町村



※2022年3月1日時点
※サイトがオープンしている地域数を記載

■「まいぷれ」運営会社概要

「地域情報サイト まいぷれ」は2000年に船橋でスタートし全国に展開を広げています。

社名	株式会社フューチャーリンクネットワーク
沿革	2000年 創業・「まいぷれ」OPEN 2021年 東証マザーズ 上場
代表取締役	石井 丈晴
本社所在地	〒273-0031 千葉県船橋市西船4-19-3 西船成島ビル
事業概要	地域情報プラットフォーム 「まいぷれ」の運営 ・ 地域情報流通事業 ・ 公共ソリューション事業 ・ マーケティング支援事業
資本金	266,640,060円
従業員数	127名（2022年3月11日現在）



地域のお店のお困りごとを解決します

地域の人にお店にもっと来てもらえるようサポートします



情報を目にする (p.4-5)

地域内の様々な媒体で
地域のお店の情報を目にする



検索する (p.8-10)

地域のお店を見つけるために
インターネットで検索する



魅力を知る (p.6-7)

地域のお店の「魅力」を知り
実際に行ってみる



ファンになる (p.7,11)

地域のお店の「魅力」を深く知り
お店のファンになる

お店の新しい取り組みの実施をサポートします

資金獲得支援 (p.13)

新しいビジネスの実施のための
資金獲得を支援

事業引継ぎ支援 (p.13)

地域のお店から地域のお店に
事業を引き継ぐ事業承継をサポート

「まいぷれ」

「まいぷれ」は、地域の方に向けたポータルサイトです。

✓ 「まいぷれ」は、お店や地域イベントなどの情報が集まっています。地域の方が地域のことを知るためのサイトです。

✓ 「地域の情報を知りたい！」地域の方があなたのお店のことを知るきっかけを作ります。



「まいぷれ」のトップページ



このお店
気になるから
見てみよう



色々な
地域の情報が
載ってるぞ！



次は
このお店にも
行ってみよう！



SNS発信

地域の情報を知りたい方に向けて、日常の延長で情報を発信します

✓ Twitter／Instagramを運用しています。
フォロワーには地域の方が多く、地域情報を
求める方に情報を伝えます。

Twitterフォロワー：6,546人

@mypl_ichikawa

Instagramフォロワー：5,201人

@mypl_funabashi



フォローすれば
地域の情報が
見れるかな…



TVのデータ放送

インターネットを活用しない層にも地域情報を届けます

✓ 千葉テレビ・TOKYOMXのデータ放送で
お店の情報が確認できます。住んでいる市町
村の情報が表示される仕組みです。

※地域によって表示されるテレビ局は異なります。詳しく
は、まいぷれスタッフまでお訪ねください。



テレビでも
地域の情報を
見れるんだ！



ショップページ

専門スタッフが丁寧に打ち合わせし、魅力的な記事を作成します



お店のこだわりをうまく言葉にできない



上手な写真が撮れない



丁寧な打ち合わせを通して、
地域の方に伝わる表現や写真
にして記事にします。



船橋の地域情報サイト
まいぷれ
開業履歴

ソファ席あり◎
取材や打ち合わせに使え
ます。
異業種交流会なども開
催。
イベントにも利用可能。

地域と人を繋げる『まいぷれBASE』
を目指して

まいぷれBASE
マイプレベース

企業・店舗のみならず、街の人々を繋げるお手
伝いをいたします。
地域の方々にも愛されるような、地域のコミュ
ニケーションの場として、発展を目指します！

ショップページ例
※写真：5枚、文字数：1000字程度

メニュー機能

メニューやサービスを一覧にして発信できます



新作メニューをお客様に伝えたい！



メニューが変わったタイミングで、
いつでも更新できます。

ランチセットメニュー11時～16時



日替わりカレー
790円
ナン又はライス、サラダ、ソフト
ドリンク付き

チキンカレー
790円

ナン又はライス、サラダ、ソフトドリンク付き

利用可能なスペース



スペースA
大きなプロジェクターが利用可能
です。



スペースB
ソファ席を4席ご用意しておりま
す。

メニュー機能 活用例（飲食店以外でも大丈夫！）

「まいぷれ」のその他の機能のご紹介

魅力を知る

口コミ機能

「まいぷれ」上でお客様にお店の口コミを書いていただくことができます。
お客様のリアルな感想を他のお客様が読めて、お店の魅力がより伝わります。

まいぷれBASEの口コミ

口コミ

お店からの口コミ



イベントやセミナーをするには快適

広くてきれいで、設備も整っているのでイベントやセミナーを開催する際に最適な空間です。

2021/09/02

お客様からの口コミの例

Q&A機能

「まいぷれ」上でお客様がお店に質問し、お店が返信することができます。
質問したお客様に加え、他のお客様にもお店の情報を伝えることができます。

まいぷれBASEのQ&A

一般の人がレンタルスペースとして使うことはできますか？

2021/07/20

非営利目的のイベントなどであればご利用可能です。まずは以下のお問合せページよりご連絡ください。

<https://www.futurelink.co.jp/inquir>

2021/07/20 まいぷれBASE

お客様の質問・回答の例

ファンになる

ファン機能

お客様に「まいぷれ」上の「ファン」になってもらえる機能があります。
「ファン」のお客様限定サービスがあり、より深くお客様と交流することができます。

まいぷれBASEのニュース

日々の衛生対策を強化しています！

 こちらのニュースはファン限定のニュースです。[ファンになると読むことができます。](#)

2020/07/20



【インテリア・設備紹介】ダウンライトでおしゃれ度アップ

例えば、ファンの方しか読めないニュースの発信ができます。



地域の人にもっとお店のことを
知ってほしい、来店してほしい

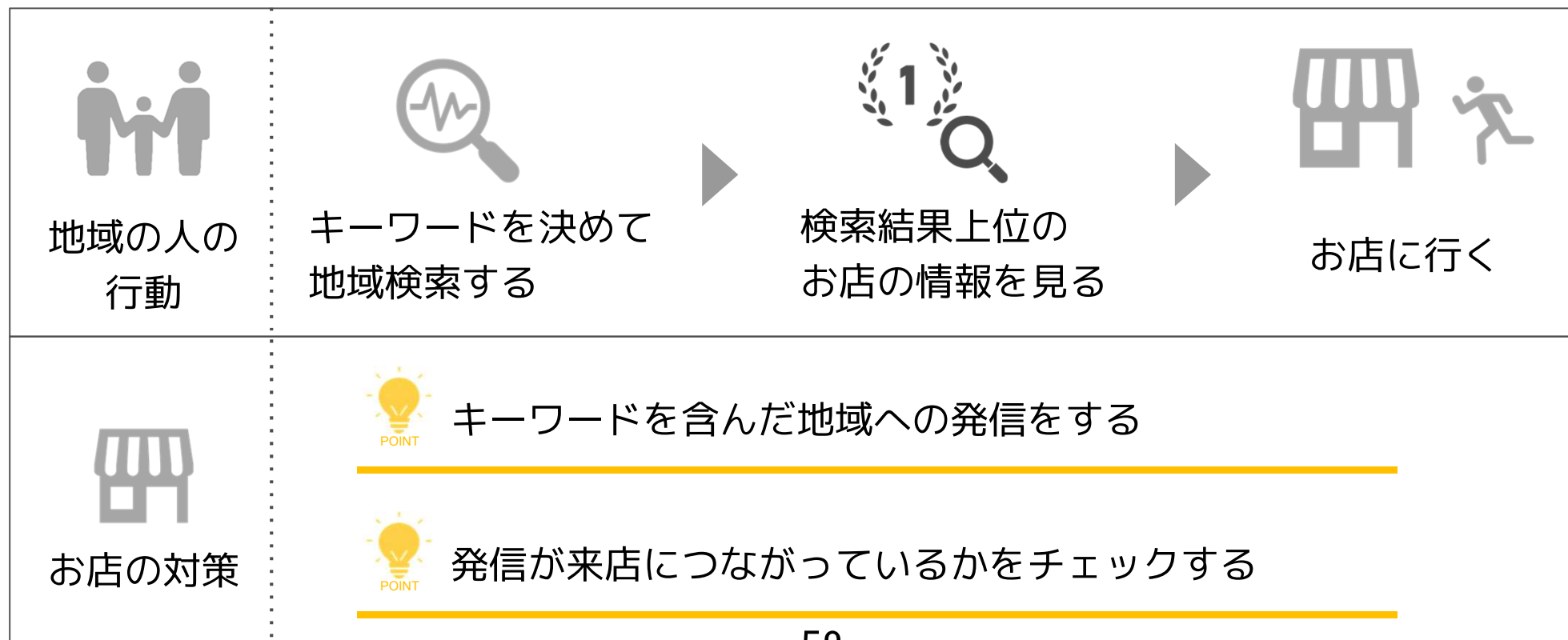


地域のお店を検索（＝地域検索）
している人に見つけてもらうことが重要

地域検索の例 「近くのカフェ」
「船橋 カフェ」



スマートフォンは位置情報がついている
ので、自動で近くのお店が検索結果に
出るようになっています





ニュース機能

最新の情報やお店の紹介をウェブに投稿できます



✓ 地域について調べた人への検索対策ができる



✓ Googleビジネスプロフィールの最新情報に連携されるため、GBPの検索対策もできる





まいぷれアナライザー

「質の高い」ニュース投稿のための、チェックツール



ニュース投稿の効果を最大にしたい



チェックツールを使用して
最短ルートで地域検索対策！



ニュース投稿の内容チェック機能

地域検索の対策キーワードを含んでニュースを
投稿出来ているかを確認できます。



評価「×」がある場合は、
そのワードを含んでニュース投稿！

最新のキーワード順位	評価	運用実績
まいぷれ	◎	あり(12回)
西船橋 シェアスペース	×	なし
BASE	◎	あり(2回)

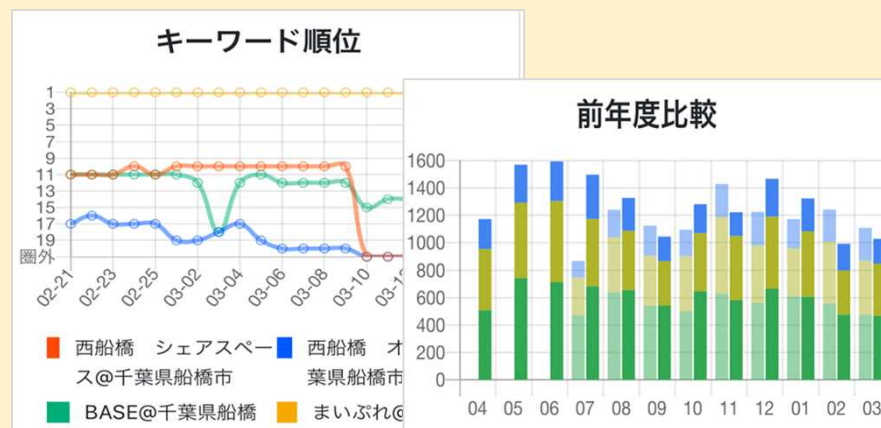


結果チェック機能

実際に検索した際の検索順位や、
ページの表示回数等を確認できます。



結果が出ていない場合は、
投稿頻度やワード選定を見直し！



初心者でもすぐに地域集客を始められる安心のフォロー体制



検索対策 ニュース投稿 Googleビジネスプロフィール . . .

全部できるのか不安



まいぷれの活用スタートを強力にサポートするフォロー体制

契約開始後すぐ



初回フォロー

- ショップ管理アプリの利用方法
レクチャー
- 対策キーワードの設定
- ニュース投稿の内容アドバイス

1～2か月後



振り返りフォロー

- ニュース投稿の振り返り
- その他の機能の追加レクチャー

振り返り完了後



いつでも相談

- LINE、メール、電話でいつでもお問い合わせ可能
- オンラインセミナーや交流会も随時開催



充実のニュースフォロー

キーワード設定、キーワードを入れた文章の書き方、投稿事例まで紹介し、使い続けられるようサポート



ショップ管理アプリ

まいぷれに関するすべての管理をスマホのアプリだけで操作可能

ニュースは
LINEでも
投稿可能！



お店の魅力を高める「新規ビジネス」の展開をサポートします。

補助金／助成金事業サポート

※本サービスは株式会社ライトアップ様と提携して実施しています。

運転資金や新しいビジネスへの投資資金を確保のための、補助金や助成金の申請をサポートします。



POINT

使える補助金／助成金を探すところから、お手伝いします

✓ 「補助金／助成金には興味があるけど、どんなものがあるかわからない、どれを使えるかわからない」という方には、使える補助金／助成金を探すところからお手伝いします。



POINT

補助金／助成金申請に必要な各種書類作成も代行します

✓ いざ補助金／助成金を申請しようとしても、膨大な必要書類に圧倒されて申請を諦めたという経験がある方にも安心！各種書類作成も代行します。

※補助金／助成金の獲得を保証するサービスでは有りません。

※地域情報サイト「まいぷれ」に掲載しているお店様限定のサービスです。

※申請の相談は無料ですが、実際に申請を行う際には別途費用が掛かります。

事業承継サポート

※本サービスはジャパンM&Aソリューション株式会社様と提携して実施しています。

ビジネスの譲り先を探している方と新しいビジネスを探している方のマッチングをサポートします。

※地域情報サイト「まいぷれ」に掲載しているお店様限定のサービスです。

※事業承継のご相談は無料ですが、実際に事業承継のマッチングが成立した場合は、別途費用が掛かります。

契約後の流れ

スケジュール	お客様	まいぷれ
お申込み手続き	お申込み内容を確認・承認 ※インターネット上で締結	電子契約のお申込みを送付
打ち合わせ・撮影	(写真素材があれば ご用意ください)	専門スタッフがお伺いして 撮影・打ち合わせします
ご請求の確認	ご請求額・ご請求開始日 お支払い方法の確認	請求手続きの登録
記事の公開 掲載開始	掲載前の記事を確認 公開の承認 ※インターネット上で締結	記事の制作 確認と承認の依頼
初回フォロー	アカウント登録	初期設定 ご利用マニュアルの送付
初回のご請求	口座引落は翌月5日 クレジットカードは当月10日頃	

提案団体名: 宮崎県島浦島水産業先進化協議会

(複数団体による提案も可とします)

○提案内容:水産業のデジタル化による生産性の向上

(1)自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等	技術の分野
◆自動給餌システム技術 これまで養殖魚の給餌機は、時間制のタイマー式給餌機であったため、時間設定を行うと、荒天であっても必ず給餌されてしまい、餌が流されて養殖魚が食べられなかったり、余計な餌代がかかったり、海を汚したりと、課題が多かった。これらの課題を解決するために、タイマー式給餌機の旧製品をアップグレードし、通信機能やクラウド保存技術を搭載したことにより、センサーによる水温管理、餌量管理、風の向き等がデータで取得できるようになり、更に従業員が保持するスマホから餌の給餌指示が出せることで、天候が悪い時には時間を変えたり、養殖業が最適な水温時に給餌することで成長スピードを早めたりと、魚の状態をリアルタイムに把握できる技術を取得し、スマートに養殖ビジネスを行えるようになった。 そして、毎日養殖場に行かないといけなかった業務負担が、スマホで給餌ができるようになったことで、労務軽減された。 これらが水産業で先進技術でスマートアイランドを実現するための横展開も可能であり、他の島にシステム提供、相乗りも可能である。	下記のうち、該当するものを○で囲んでください。 交通・モビリティ 物流 <u>産業</u> 担い手確保・人材育成 健康・医療 教育 観光 環境 エネルギー 防災 その他
(2)(1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ	
課題の解決イメージ 1)島の基幹産業である水産業を、テクノロジーの導入によって生産性を向上させ、労働環境の改善、総労働時間の3割削減を目指す。 2)蓄積した環境データ、生産データの活用によって、中長期でAIによる自動給餌システムや水産物販売予測機能をシステムに追加させ、経営力の向上を目指す。 3)先進技術導入に伴う労働時間削減分の時間を、島の振興に時間転嫁するとともに、新規事業の創出、水産物の新商品開発、島の活性化を目指す。 4)1,2,3を通して島浦島の水産業を近代化し、水産業従事者の生産性向上及び島民の所得向上、雇用創出、事業の後継者問題等の課題を解決したい。また、同様の課題を抱える離島に先進事例として波及させ水産業に貢献する。解決したい課題:島浦島の基幹産業である水産業の労働環境と養殖業の生産性 漁業資源の減少や燃料費の高騰、漁業従事者の減少などによって、かつては「イワシの舞う島」とまで言われた、島浦島の基幹産業「まき網漁」が衰退している。出漁の回数を増やすなど「人力」に頼った対策がとられ、生産性が低下し続けており収益悪化等の影響で、就業者を確保できないという悪循環に陥っている。 一方で、日向灘の温暖な自然環境を活かした養殖業にも取り組んでいるが、毎日出漁して世話をする必要があるので、年中無休、長時間労働からは脱却できていない。近年では消費者に水産物を直接販売する仕組みなどを徐々に取り入れているが、市場に卸すだけの流通となっており、高付加価値をつけられていない。ただし、養殖業に至っては全国でも認知度が高く、マダイ、シマアジ、カンパチ、イサキなどの売り先は、大手スーパー、居酒屋チェーン、海外レストラン含め多岐にわたるが、非常に薄利である。 課題解決の方向性と活用する新技術等 島の水産業の現状・課題を働く人の視点で把握したうえで、AIを活用した自動給餌システムと、ICT技術による誰でも使いやすい生産管理システムの導入で課題を解決する <新技術の活用>1)AIによる自動給餌:魚の生育段階、海水温、出荷のタイミングなどを機械学習させ、魚の成長に合わせた給餌量の投下など、金銭的損失や水質汚染を防ぐなど、将来的なSDGsの観点も含めたシステムで大解決をする 2)生産管理システム:どのくらいの期間で養殖魚が成長し、それまでの期間でどのくらいの給餌を行ったのか、給餌の回数と1回当たりの給餌コストはいくらなのか、これまでは養殖事業者の感覚での経営になっているため、生産管理システムを導入することでデータ蓄積・分析ができ、データを活用した経営にシフトすることで、経営の高度化を実現する。	

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
有限会社結城水産	結城嘉朗	09037322315	yoshi12aki12@gmail.com

提案団体名： (株)イーラボ・エクスペリエンス・電気興業(株) (複数団体による提案も可とします)

○提案内容 クラウド対応 乾電池式 IoT センサーカメラ

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の分野

電源のない場所に、Wi-Fiのない場所に、雨風のきびしい場所に、簡単に設置できます。



●農圃園場管理



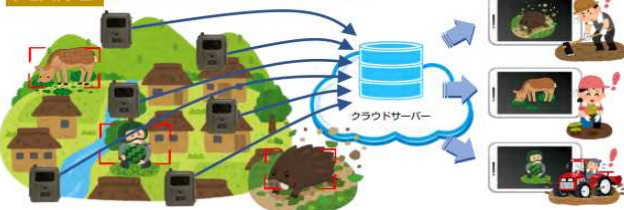
●作物生育確認



●鳥獣害対策

その他 減災対策 防犯対策 建設現場安全対策 河川支流の状況監視 酪農管理業務 不動産管理業務 など

PLAN B IOTカメラ・クラウド・アプリバック



○クラウドサーバーと専用アプリをご利用いただく。複数台のFieldCamを、複数人でご利用いただけます。(上限接続数は100接続となります)

○撮影された画像データが一定期間保存されます。(正確な保存期間は画像データを契約終了2年後までダウンロード可能です)

【スマホアプリFieldWatch2】

専用アプリで、フィールドサーバーのセンサー（音声）情報も合わせてご覧いただくことができます。iOS/Android/PCブラウザ対応

【タイム撮影とセンサー撮影】

タイム撮影と人感センサーで撮影されます。夜間も赤外線ライトで撮影されます。



監視カメラとLTE通信装置を一体化し乾電池で運用可能な監視カメラです。

下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

交通・モビリティ
物流
産業
担い手確保
人材育成
健康・医療
教育
観光
環境
エネルギー
防災
その他

(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

離島は、若年層を中心とした人口流出と島民の高齢化で労働力の不足に課題がある。また、島に持ち込まれた動物が逃げ出し野生化し、増え続けて農作物を荒らす被害も発生している事例がある。労働力の不足により、農地の見回りに割く時間や見回り者の移動手段の確保(車両の運転)が難しくなると、農地が荒れ、有害鳥獣が繁殖しやすい環境を作ってしまう。また、増えた有害鳥獣の駆除には仕掛けた罠の見回り者にも多くの時間と労力を費やす必要がある。有害鳥獣が増えると折角育った作物を荒らされ収穫量が減り島民の収入にも影響する。

これらの課題に対して、本技術を活用することで農地や有害鳥獣駆除用罠、密漁の見回り時間を短縮し、空いた時間を島の新たな労働力として活用できる。また、耕作地から得られた映像をクラウド上で共有し、島外の専門家や新規営農者(都会からの移住者等)に対して農作物の育成状況を確認して助言することで収穫量が上がり島民の生活の向上が期待される。

《監視カメラの使用用途例》

・耕作物の育成状況 ・鳥獣駆除用罠 ・密漁監視 ・渡り鳥の飛来確認 ・観光資源のアピール

(3) その他

製品URL

<https://field-server.jp/fieldcam/fc1000/>

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
電気興業株式会社	藤澤 保	090-2869-1500	fujisawa@denkikogyo.co.jp

提案団体名： ㈱イーラボ・エクスペリエンス・電気興業㈱

(複数団体による提案も可とします)

○提案内容 簡易設置かつ移動可能な一次電池駆動の危機管理型水位計

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の分野

この危機管理型水位計は、システムの省電力化と電池サイズのコンパクト化で従来製品に比べ約50%にサイズダウンしたコンパクトな水位計システムです。省電力技術による電源制御や測定・通信技術でのリーディングカンパニーが培った技術を活用することで開発コスト抑制に成功し、従来製品の約半分の価格での提供を可能にしました。



・防水防塵筐体

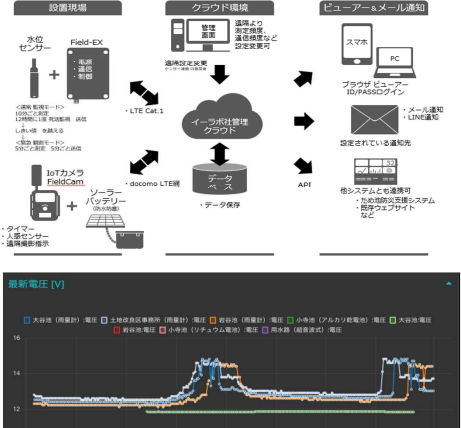
- ・リチウム電池電源内蔵 5年以上稼働 (交換可能・再充電不可) OR 市販アルカリ乾電池8個 1年稼働 (電池交換で継続稼働)
- ・LTE Cat.1 通信方式 SIM内蔵
- ・避雷器1基内蔵 (リチウム電池版のみ内蔵・部品交換可能)
- ・圧力式水位センサー (凍結破損防止仕様)
- ・10mケーブル (空気径あり)

【通常時】

- ・10分毎に計測
- ・12時間に1回クラウドへデータ送信

【緊急時】

- ・2分毎に計測
- ・即時クラウドへデータ送信



設置現場: 水位センサー + Field-EX (省電力制御、測定・通信技術)

クラウド環境: 監視・管理クラウド (IoTプラットフォーム、データ管理、セキュリティ)

ビューアー・メール通知: スマートフォン・PC (ブラウザ・メール通知、LINE通知)

データベース: データ保存

最新電圧 [V]: 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧, 大分県 (県庁) 電圧

下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

交通・モビリティ
物流
産業
担い手確保・人材育成
健康・医療
教育
観光
環境
エネルギー
防災
その他

(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

離島では、まとまった水の確保が難しい場合があり、雨水をため池に貯え農業用水を確保しなければならないという課題がある。ため池は、農業用水だけでなく雨水を適切に貯めたり、放流することで集中的な大雨の際に土砂崩れや用水路の浸食等の防災効果も期待される。これまで大雨に備えてため池の水を放流する判断は人の経験値に基づかれて行われたため、大切な農業用水を放流しにくい状況があった。国は、ため池の適正な管理及び保全が行われる体制を整備することを目的として農業用ため池の管理及び保全に関する法律を制定し、都道府県によるため池のデータベースの整備等が始まっている。人口の少ない離島のため池にも水位センサーの導入が求められ、電源や通信手段の確保、設置工事費、維持費にかかるコストの負担に不安が残る。

これらの課題に対して、本技術を活用することで離島のため池にも地域の方が簡単に水位計を設置するだけで監視が可能となる。機器の導入コスト、設置費用は従来の水位監視に比べ大幅にコストダウン可能となる。機器の維持も1年に1回乾電池を交換するだけでクラウド上のデータを閲覧可能で地域への負担も少ない。ため池水位を統計的に管理することで、大雨に備えた放流判断ががしやすくなると共に、統計

(3) その他

製品URL
<https://www.elab-experience.com/fieldex/>

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。
※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。
※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
電気興業株式会社	藤澤 保	090-2869-1500	t-fujisawa@denkikogyo.co.jp

提案団体名： エスジー・スタッフ株式会社 ・ 電気興業株式会社 （複数団体による提案も可とします）

○提案内容 GPS海難救助支援システム

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の
分野

漁業者や観光客の落水事故の際の救助要求は、同行した者か、本人の手元に携帯電話があれば通報は可能ではあるが、単独行動の場合に携帯電話が手元から離れた場合際には通報の手段が無くなる。本装置は、海に落水したことをセンサーが検知し、登録されたメール・電話・LINE等に通知するとともに監視センターの大型画面に表示させ安否の確認と118通報を行います。



落水通報装置



24・365監視センター



救難支援アプリ



下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

- 交通・モビリティ
- 物流
- 産業
- 担い手確保・人材育成
- 健康・医療
- 教育
- 観光
- 環境
- エネルギー
- 防災
- その他

(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

離島は四方を海に囲まれていることから、地域の特徴に応じた海洋性レクリエーションが楽しまれており、魅力の1つとなっている。また、昨今のテレワークが浸透する中、ワーケーションやレジャー等による「新たな旅のスタイル」が注目されており、離島の魅力は高まる傾向にある。

一方、一度事故が発生した場合には、「事故発生時に海上保安庁等は到着までに時間を要する」、「要救助者が四方に流される可能性があり、捜索範囲が広域となる」等の離島固有の課題を有しており、海洋性レジャーの安全・安心の向上が望まれている。

これらの課題に対して本技術を活用することで下記に例示するような**事故発生時に要救助者の位置が確認できることで迅速な救助が可能**となる。

《想定される海洋性レクリエーションの主な事故事例》

- ・磯釣り、船釣り等の釣り人の転落等による事故
- ・磯遊び、シーカヤック、SUP等のレジャーによる転落や漂流等による事故
- ・定置網漁等の漁業体験による転落等による事故

(3) その他

紹介ページ

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
電気興業株式会社	藤澤 保	090-2869-1500	t-fujisawa@denkikogyo.co.jp

提案団体名: 観光予報プラットフォーム推進協議会(株) (複数団体による提案も可とします)
JTB)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の
分野

1. 【観光予報プラットフォーム】

- ・「実績(過去)」だけでなく、「予約状況(未来)」のデータをサービス事業者へ提供するデータプラットフォーム。
- ・国内外の宿泊客の属性・動向把握分析(市区町村単位で約40億泊保有)、6か月先の宿泊予約の把握ができ、宿泊者の居住国、居住都道府県、年齢層、宿泊単価、滞在日数、参加形態、食事条件、宿泊先等の把握・分析
- ・キャッシュレス消費動向の可視化(※)が可能。
- ・※日本人、訪日外国人のクレジットカード購買データをもとに集計したデータとなります。
- ・今後人流の可視化も予定しています。

下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

交通・モビリティ
物流
産業
担い手確保
人材育成
健康・医療
教育
観光
環境
エネルギー
防災
その他

2. 【宿泊データ分析システム】

- ・地域独自のプラットフォームを簡単、安価に作れるシステム。
- ・宿泊施設や観光施設など多種多様なデータを収集、分析、掛け合わせ、グラフ表示が可能。
- ・RESASとも繋がり、基礎データを全ての市区町村単位で保有、独自開発や機能拡張もできます。
- ・地域のDMO、自治体、観光協会を導入されています。

3. 【観光予報DS(Data Science)】

- ・宿泊実績、宿泊予測や観光に関連する観光ビッグデータをベースに街や地域の課題を見つけ、データを分析し、根拠をもとに解決アイデアの創出までをサポートするSTEAM学習アプリケーションです。

(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

1. 2. 【観光・地域活性化、生産性向上、データプラットフォーム、データの活用、デジタル人材】

- ・観光関係事業者、体験事業者×需要予測
- ・島全体の消費拡大、生産性向上
- ・需要予測に基づいた弾力的な価格設定、人員配置の最適化、販売機会ロス、飲食業における廃棄ロスを改善。他、地場産業の生産性向上と消費拡大。
- ・データに基づいた政策立案(EBPM)を行える行政人材、観光人材の育成

3. 【教育】

- ・島外との交流機会創出、学校間交流、観光ビッグデータを活用した探究学習

(3) その他

1～3の補足資料別添

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
霞ヶ関事業部	橋田・風見・高知尾	03-5539-2818	k.kazami114@jtb.com 、 以下2名にもcc入れて送信 下さい m.takachio781@jtb.com 、 c.kitsuta662@jtb.com

観光予報プラットフォーム

● 観光予報プラットフォームとは？

観光予報プラットフォームとは、2013年1月1日以降の約1.5億泊（2022年8月1日時点）の旅行・宿泊関連の実績データと現在から6か月先までの予約状況、および組織団・民間企業が公開または保有している観光に有効なデータを元に、「地域事業者」や「施策を計画する方」に「事業に有効な最新データ」を提供するプラットフォームです。

- 地域のプロモーションターゲットをどのように決めれば良いかわからない。
- 継続的に取得できるKPIに関する情報がない。
- 所有しているデータのみで本当に施策の検討が可能なのかかわからない。
- 観光に関する沢山の情報をもとにサービス構築し、検証したい。



根拠ある施策立案を行うための宿泊とそれに関連する有効なデータをご提供します。

● 収録データ

国内外からの宿泊
ビッグデータを基軸に構築

日本全体の宿泊実績データの中から、約1.5億泊の匿名加工情報データ（旅行会社店頭、日本語ネット販売、外国語ネット販売）を元に宿泊者数の実績、予測データを算出しています。

2週間毎に約100~300万泊
のデータを追加投入

宿泊実績データ・予約データは、2週間毎に追加しています。
追加データ量は、更新毎に100~300万泊追加され、常に最新のデータを提供しています。
※通常時

● 観光予報プラットフォームの主な機能

今まで見えていなかった、一元提供されていなかった各種ビックデータをエリア単位でグラフ化して提供します。これらのデータを利用者のターゲット属性にあわせてカスタマイズすることで、ターゲットや施策をより効果的に実証する事が可能となります。様々なデータをクロス集計し分析することで、地域活性化（サービス産業の生産性向上と消費の拡大）に繋がる有効な施策の立案とアクションをつくり出すことができます。

point 2週間単位でデータを更新

point 市町村単位（政令指定都市は区単位）で分析が可能

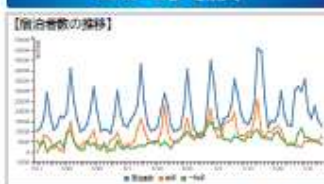
point 分析期間は、日単位で自由に設定可能

観光予報



観光予報では、地域ごとに過去の実績と現時点の予約状況から、より確度の高い宿泊予測動向を見ることが可能となります。

観光実績



観光実績では、「単純集計」「クロス集計」「ランキング」の3つの機能で、傾向把握と対策の検討が可能となります。

観光動向レポート



市区町村単位の毎月動向レポート（前年実績、先月の宿泊実績、今月の実績と来月予測、年間ランキングなど）を表示・取得可能です。

観光予報プラットフォームの新機能

● キャッシュレス消費動向の可視化

観光予報プラットフォームで指定した地域（都道府県）のキャッシュレス消費動向を把握することができるようになりました。キャッシュレス動向は、日本人・訪日外国人のクレジットカードの購買データをもとに集計したデータになります。

- 対象地域（都道府県）でのキャッシュレス件数、利用金額の把握
- 国籍別（訪日外国人）、都道府県別（国内）、性別、業種別の把握

観光予報プラットフォームの会員登録（無料）すれば、以下の機能で閲覧することができます。

- マイページ：直近月のTOP3利用シェア（都道府県別、国籍別、性別、業種別）
- 単純集計：月別のTOP3利用シェア推移（都道府県別、国籍別、性別、業種別）

※本機能は2022年10月リリースを予定しています。



● 人流のさらなる可視化

観光予報プラットフォームで対象地域の訪問者について、詳しい属性まで把握することができるようになります。これまでは表示されませんでしたが、以下の情報を閲覧することができます。

- 市区町村もしくは特定のスポットに訪れた人の発地・性別・年代別人数
- 特定のスポットに立ち寄った人の前後の周遊場所・人数

※本機能は有料会員向けのメニューを想定しており、リリース時期は2023年1月ごろを予定しています。

■市区町村を指定した場合



■スポットを指定した場合



観光予報プラットフォームの新サービス続々！

レベニューマネジメントをAIで実現！

観光予報プラットフォームの、

宿泊データ
人流データ

をAIが分析し、地域および施設単位の推定宿泊人数を予測し、最適なレベニューマネジメントを行うサービスを検討中です。

AIによる高度な予測

経験則からの脱却

■ 予測イメージ



※現在（2022年9月）は、地域単位の宿泊需要予測まで検証済みです。

■ 活用例

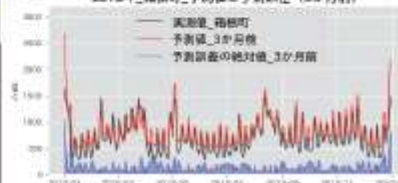
数ヶ月前に将来の宿泊者数が把握できるため、部屋の価格設定、人員の配置等、効果的な設定をすることが可能となります。



価格設定の最適化
人員配置の最適化

収益最大化

図：予測精度検証結果
2018年「箱根町」予測値と実績値（3か月前）



宿泊データ分析システム

● 宿泊データ分析システムとは？

観光に携わる方々へ、こんな課題を抱えていませんか？

- ✓データがなく、経営戦略は“カン”と“経験”が頼り。
- ✓個別のデータはあるけど、地域の傾向がわからない。
- ✓一部施設のデータから考えてみたけど、正しいのか？
- ✓データ集めに時間と労力がかかり、時期を選んでいる

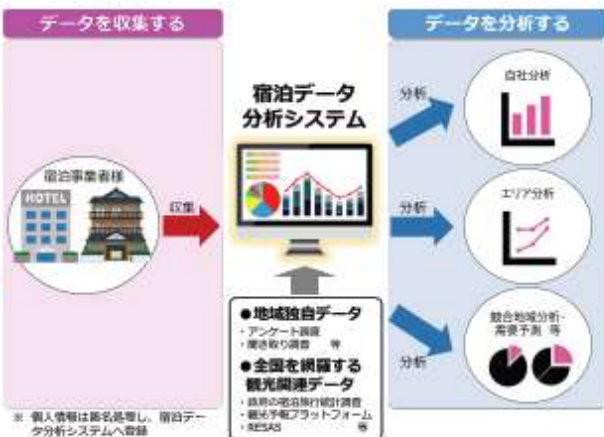
確かなデータをもとに、地域全体で観光戦略を考える！

データ
を集める

ターゲットを決め
戦略をつくる

戦略を評価する
(リピーター確保・滞在拡大)

『宿泊データ分析システム』は、こうした取組を支援します！
地域独自のプラットフォームを簡単、安価につくれるシステムです。



● システムの特徴

宿泊データ分析システムは、【データ収集画面】、【データ分析画面】の2つの機能で構成しています。2つの機能を切り替えることで、データの収集と分析ができるシステムです。

データ収集機能



宿泊施設自施設のデータ登録、登録したデータをもとにした、自施設の宿泊者の特性を表やグラフで表示することができます。

データ分析機能



地域全体のデータをメインとした分析ができます。地域全体をより深掘り、他地域との比較や需要予測、効果測定、クロス集計などをグラフで表示することができます。

● 導入・活用実績

システムは、以下の地域のDMO・自治体で導入・活用されています。

- ニセコプロモーションボード
- 秋田犬ツーリズム
- 秋田県 地域振興課
- とやま観光推進機構
- 秩父地域おもてなし観光公社
- 静岡県観光協会
- 下呂温泉観光協会
- 岐阜県観光連盟
- 吉野ビジターズビューロー
- 高知県東部観光協議会

システムを利用した取組事例

Aホテルでのビジネス需要に応じた食事の企画と食事付きプランの提供

当ホテルは、1泊2食は観光客向けの食事プランを提供しており、ビジネス客が主体であるが、ビジネス客向けの手ごろな価格のプランがなかった。システムより、ビジネス客がよく利用するシングル・和室の利用者は予約以外でレストランで食事されている方もいるものの、素泊まり率が圧倒的に高いことを踏まえ、

- ビジネス客が利用しやすい手ごろな価格の食事プラン
- 食事利用率を高め、宿泊準備のアップを促す

図 延べ宿泊者数食事タイプ別 (2021年11月～2022年2月)



●観光予報DSとは？

観光予報DSは、宿泊実績、宿泊予測や観光に関連する観光ビッグデータをベースに、街や地域の課題を見つけ、データを分析し、根拠をもとに解決アイデアの創出までをサポートする STEAM 学習アプリケーションです。

小学校から高校まで、段階的に観光産業の知識や、観光産業の構造に関する知識を習得するだけでなく、観光に関する取り組みを行うことで、地域にどのような効果をもたらすのかを楽しみながら学ぶことが可能です。



○データから街や地域の
特徴・課題を見つける
→各自治体の人口・産業・
気象などのデータ確認



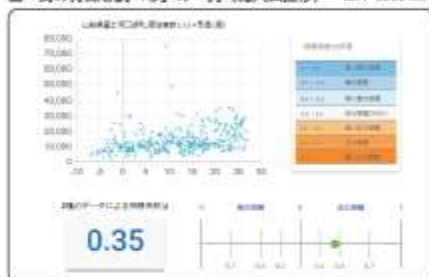
○データを掛け合わせ、
分析し、相関を調べる
→相関分析・他都市との
比較・過去との比較



○解決策の波及効果を
分析する
→仮設案の経済的波及効
果を予測



■「街の特徴を調べる」の一例（総人口推移） 出典：観光予報DS



■「データ分析」の一例（宿泊と気象相関分析） 出典：観光予報DS

●観光予報DSを活用した5つの未来探究ゼミナール

未来探究ゼミナール とは？

観光や地域活性化をテーマとした地域探究学習です。

観光に関連するビックデータが集まった『観光予報DS』で、地域の魅力や課題をデータで明らかにして、未来への課題・アイデアを考え、まとめ、発信する協働型探究プログラムです。

総合編



課題設定から成果発表までの一連の探究活動を実施できる基本プラン。

観光予報DSや観光予報プラットフォームなどのデータを模範として活用し、地域の課題を自分ごととして捉え、未来を思い描くグループ探究プランです。

データ分析編



身近なデータや、観光・地域に関するビックデータを活用し、データ分析の基本を楽しみながら学びます。数学や情報との連携だけではなく、地域探究活動での高度なデータ活用を目指します。

地域理解編



地域が抱えている様々な課題を、JTBの地域交流事業での知見を活かしながらレクチャーを行います。新たに始まる「観光ビジネス」科目の導入としても想定しています。

探究導入編



グループ探究に不可欠なチーム作り、論理的かつ柔軟な考え方の基礎を、テーマに基づいた課題解決（PBL）を実践しながら、探究活動のスムーズな導入を目指します。

共同成果発表会



未来探究ゼミナール（総合編に限定）実施校同士での相互発表会のマッチング、通信環境用意、両校との調整、発表会の当日進行をJTBが行います。貴重な成果発表の機会としてご活用ください。

●未来探究ゼミナールの実施風景



課題の設定



情報の収集



整理・分析



まとめ・表現

提案団体名: ジュニアビレッジ運営協議会 (複数団体による提案も可とします)
(株)JTb、グローバルデザインスクール(株)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等	技術の分野
■【ジュニアビレッジ事業】 「ジュニアビレッジ」は、地域活性化を目的に、中学生を中心とした10代の子ども達が、農業をテーマにビジネスで地域課題解決に挑戦するコミュニティスクールです。 アイデア発想、ビジネスデザイン、アグリテックでの特別講義に加え、地域でそれぞれの分野でイキイキ活躍する大人たちと出会い、一緒に生産、商品開発、販売、事業報告のプロセスを通じて、イノベーションの本質を学び、地域で地域発イノベーター人材を育てます。 ・農業を通じて不確実な未来を生き抜く人材育成プログラム「アグリアーツ®」(AGRI ARTS) ・アグリテック・ICT:フィールドサーバーの取得データを活用し生産管理、畑のデジタル観察でスマート農業 ・水平展開可能な「アグリアーツ×Edtech学習システム」 ・有識者監修の10種類のビジネス動画コンテンツ、Google Classroomをベースにオンライン編集共有保存ができる各種ワークシート、運営コーチ向け指導要領をセットにした独自学習システム ・どこにいても学べるプロフェッショナルに会えるビジネスプログラム、経営イノベーションオンライン座談会 ・各地域をオンラインで結んだ成果報告会	下記のうち、該当するものを○で囲んでください。 交通・モビリティ 物流 産業 担い手確保・人材育成 健康・医療 <u>教育</u> 観光 環境 エネルギー 防災 その他
(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ 【教育】 ・島外との交流機会創出 ・家庭学校外の子どもの居場所、地域とつながる機会の創出 ・産官学連携でのつながる場によるコミュニティ活性化 ・地域産業の活性化 ・耕作放棄地、遊休施設活用等地域資源の有効活用 ・STEAMに重点をおいたPBL、データを活用した探究学習、地域と連携した新たな公教育モデル - 企業、地域と連携したキャリア教育	
(3) その他 補足資料別添	

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

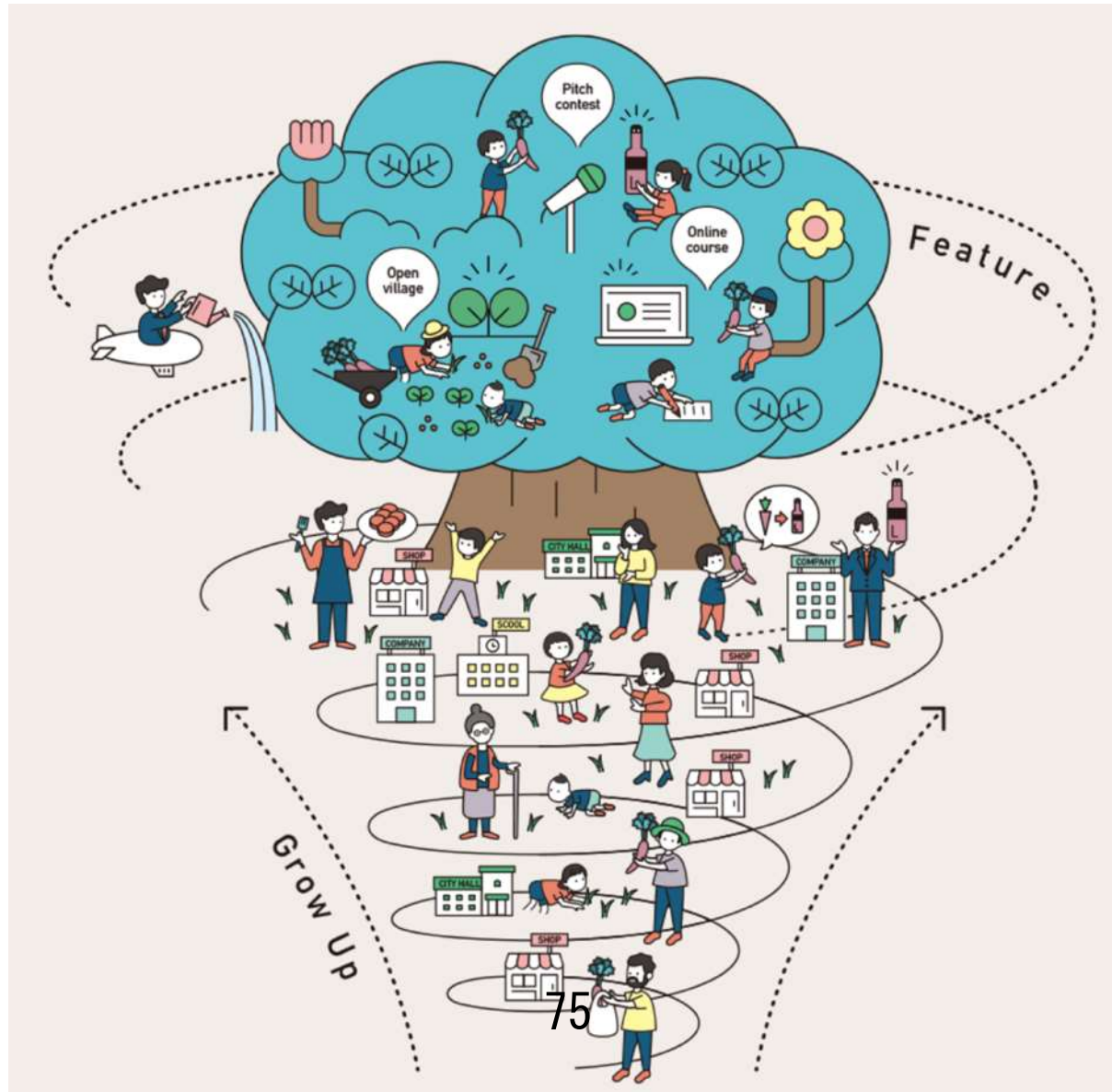
部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
霞ヶ関事業部	橋田	03-5539-2818	以下2名に送信下さい m_takachio781@jtb.com 、 c_kitsuta662@jtb.com

ジュニアビレッジについて



ジュニアビレッジ運営協議会

「農業×教育×地域」で、地域の次世代人材を育成する



コンセプト- アグリアーツ®

農業はリベラルアーツ

「農業×教育×地域」で、地域の次世代人材を育成する

これからの時代を生きる子ども達に必要な学びとはどのようなものでしょうか？これからの時代にあるべき地域の姿とはどのようなものでしょうか？わたしたちは、その1つの答えに「農」があると考えます。科学から文学。企画から経営。子ども達が「農」を通じて、それぞれの興味関心に応じた探究を進める学びの体験をつくります。多くの人との関わり、試行錯誤が子ども達の根っこを育て、地域という大地にしっかり根をはる。大きな木に育ち、地域にたくさんの実を還元する。子ども達の成長が地域の未来をつくる。そんな地域社会全体でつくる学びのエコシステムを提供しています。



・農業を通じた総合学習「アグリアーツ®」

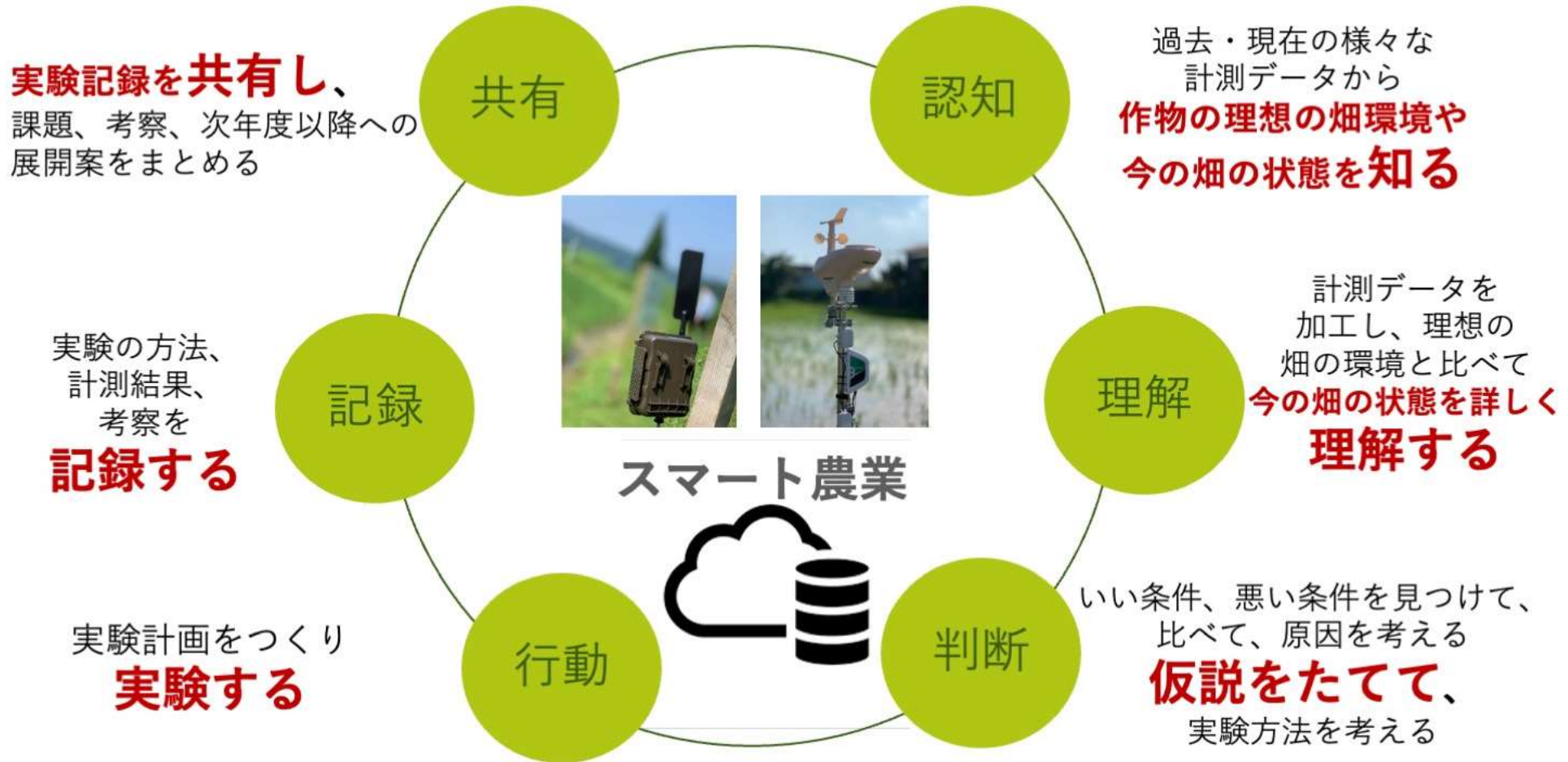


「利他と共感」で、ステークホルダーを増やし、巻き込むことで
ソーシャルインパクトを向上させる

事業概要 - 特産品販売と関係人口創出で、次世代育成に再投資



アグリテックの取組、データサイエンス



ICTをどう活用するか？



フィールドサーバー



気温、降雨量、土壌水分、
土壌温度、土壌EC、湿度、
照度、風向き、風速が
1時間ごとでわかる

土の栄養が
足りてない？



レモンバーベナだ
け枯れる確率が
高いのはなぜ？

計測データから
ちがいをを見つけ、
原因を考える

仮説をたてる

実験方法を
考える

実験結果を
記録し、
共有する

フィールドサーバーの取得データを活用し生産管理

01



作物を育てる

1年かけて土づくりから
はじめ、作物を育てるプ
ロセスを体験します。



オンライン講座

微生物の力を
使った土づくり

自己理解
仲間理解



オンライン講座

市場調査

4月

チームをつくる

小中学生を中心とした子ども達
が集まり、チームで活動します。

5月

地域課題共有

6月



8月

スマート農業
実験計画



オンライン講座

03



コンセプトづくり



オンライン講座

パッケージデザイン

商品を販売する

商品を通して、地域の魅力を
全国に伝え、販売します。

活動 PR
チラシ・WEBページづくり



オンライン講座

05



9月

会社組織の形成

商品を開発する

「食 × 農ビジネス」を考え、地
域の新たな特産品を開発します。

難しい課題を解決する
システムデザイン思考



オンライン講座

一次加工体験

マーケティング



オンライン講座

売り上げ目標設定

1月



2月

活動報告書作成



オンライン講座

プレゼンテーション

3月



オンライン講座

事業報告会・
商品ピッチコンテスト

やり抜く力や課題解決力を身に着
け、1年通してなにを得たか活動
報告します。

小中学生が地域課題を農業ビジネスで解決するには、農業ビジネスに関する基礎知識、子ども達の多視点での思考を促す教材、子ども達の探究をサポートする運営者（コーチ）が必要です。

独自人材開発カリキュラム「アグリアーツ®×EdTech学習システム」は、有識者監修の10種類のビジネス動画コンテンツ、Google Classroomをベースにオンライン編集共有保存ができる各種ワークシート、運営するコーチ向け指導要領をセットにした学習システムです。

オンラインとリアルを融合させた学び場を提供しています。



全国に広がる「ジュニアビレッジ」

各拠点をオンラインで繋いだ交流も可能

菊川ジュニアビレッジ

(静岡県菊川市)

茶業活性のため、ハーブを栽培して、
ハーブティを商品化

浜松ジュニアビレッジ

(静岡県浜松市)

野菜に付加価値をつけて販売し農業活性に
つなげるため、さつまいもを栽培して
春華堂と一緒にカタラーナ
(クリームブリュレ風)を商品化

高岡ジュニアビレッジ

(宮崎県高岡町)

町外来訪者増で農業による
地域課題活性化のため、ブランド大豆
「みやだいず®」を使ったみそを商品化

唐泊ジュニアビレッジ

(福岡県福岡市) ※準備中

陸前高田ジュニアビレッジ

(岩手県陸前高田市) ※準備中

横須賀ジュニアビレッジ

(神奈川県横須賀市)

三浦半島のカラフル野菜認知
向上のため、紫にんじんを育て
エスエスケイフーズと
ドレッシングを商品化

三鷹ジュニアビレッジ

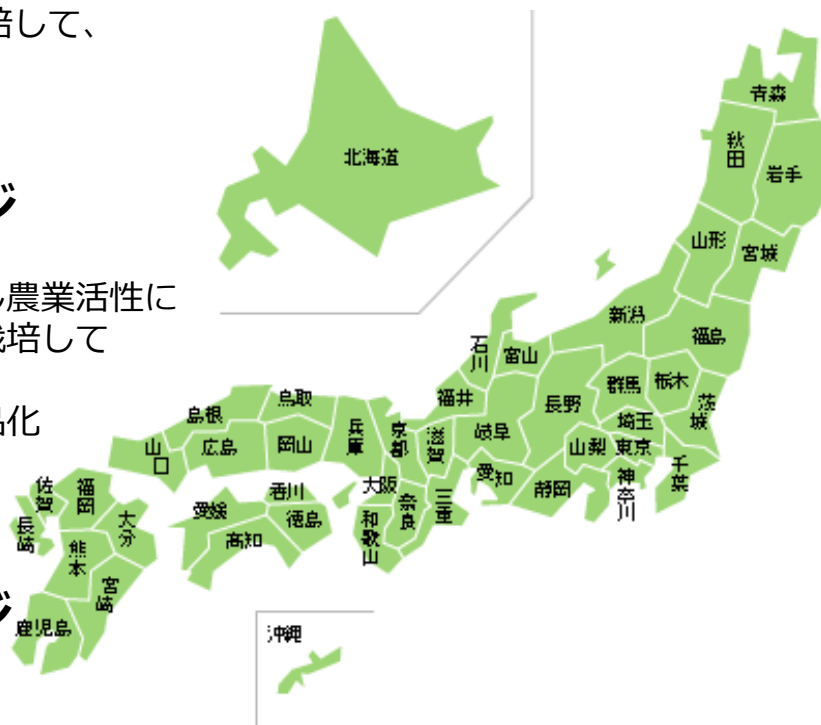
(東京都三鷹市)

学校×地域での認定部活化に
向け、さつまいもを栽培して
商店街連携で、スイーツを商品化

横浜寺子屋根っこ塾

(神奈川県横浜市)

秋山木工ででる大鋸屑を生かした
堆肥作りとたまねぎ栽培
横浜市内農業生産者の余剰ミニトマト
を使った商品開発



菊川ジュニアビレッジ –菊川の茶業を盛り上げる–

菊川ジュニアビレッジは、2016年からスタートし、小学6年生～中学2年生が参加しています。菊川の茶葉とハーブを使った「和紅茶」を商品化し、年間200万円売り上げています。企業研修や協働プロジェクト受入により自走しています。



遊休地を使ってハーブをつくる



地域のシニアと一緒に改造した古民家が子ども達の活動拠点



中学生が本気で考えたから「本気のハーブティ」が商品名に！



茶業組合と連携しながら、菊川茶をPRして商品を販売する



菊川市ふるさと納税返礼品に！菊川茶の魅力伝える活動がどんどん広がる



県知事も応援！県庁への表敬訪問は子ども達の郷土愛を育み、自信に！

菊川市・菊川市教育委員会後援事業

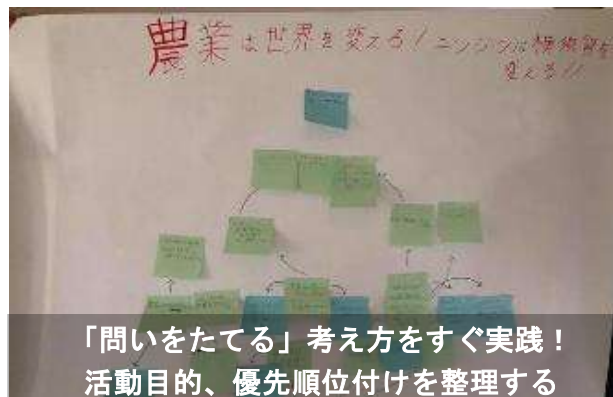
浜松ジュニアビレッジは、2019年からスタートし、小学6年生～中学2年生が参加しています。農福連携で全国的にも有名な「京丸園」とうなぎパイが有名な老舗菓子メーカー「春華堂」と一緒に「さつまいも」を土作りから始め、浜松の新しい人気お土産を目指した「スイーツ・カタラーナ」を商品化し、遠鉄百貨店など春華堂店舗で販売しています。



横須賀ジュニアビレッジは、2018年からスタートし、横須賀の野菜にぴったりで、鮮やかな色が映える紫にんじンドレッシングを商品化しています。横須賀市内のホテル、小売店、観光協会とも連携して市民だけでなく観光客向けにも販売しています。



魚のアラ等で作る肥料、納豆菌、イースト菌で土作りし、紫にんじんを有機栽培



「問いをたてる」考え方をすぐ実践！
活動目的、優先順位付けを整理する



沢山の紫にんじんを収穫する！実験計画を作
って、アグリテックで遠隔観察にも挑戦



週末の学童クラブが活動拠点



農家さんに横須賀農業のおもしろさ、難し
さをインタビュー！生きたキャリア教育



何十種類のアイディアから考え抜いて決ま
った商品名・ラベルシール

横須賀市・横須賀市教育委員会後援事業

寺子屋根っこ塾は、2021年からスタートし、小学3年生～中学2年生が参加しています。一流を育てる職人集団「秋山木工」と連携し、工場のおがくずなど地域のいらないものを使った堆肥づくり、市内農業生産者の余剰農作物を活用した商品開発、市内飲食店と連携したレシピ開発などに挑戦しています。



木風心風堂を活動拠点に週末を中心に活動する



畑の活動看板も自分たちでつくる



動画教材やオンラインも活用したビジネス講座で知識をインプットする



開墾からはじめ、無農薬で農作物を栽培する



市内飲食店と連携し、レシピを開発する



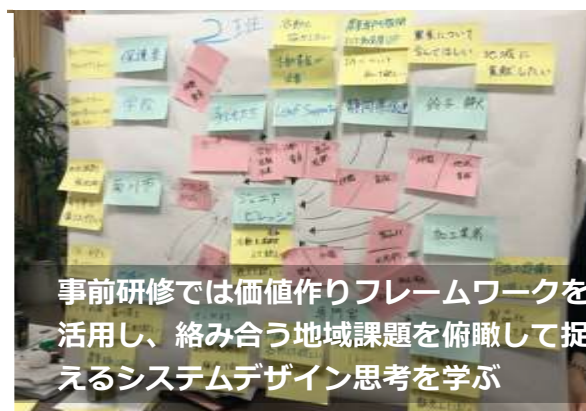
正解のない課題を何度も話し合い、仮説をたて、実行、検証を繰り返す

関係人口創出の取組として、社員との絆づくり、地域貢献を通じて企業ブランド価値向上など企業課題を解決する年間協働プロジェクトを企画運営しています。



日本の原風景を守っていく
SUZUYO いいね! プロジェクト

企業の若手社員向けに、次世代中核人材、イノベーター人材育成研修を実施しています。子ども達の活動運営サポーターとして、1年間プロジェクトマネジメントに関わることで、参加者の成長を促すとともに、SDGsの理解や取組意識の向上にも貢献しています。



提案団体名: 株式会社グローバルエナジーハーベスト (複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等	技術の分野
「往復型回転加速式発電」技術について 弊社は、波力エネルギーを使用した波力発電技術となる、「往復型回転加速式発電」を研究開発しております。「往復型回転加速式発電」の技術の最大の特徴は、従来の「波力発電」における 三大課題(①海洋生物対策:コスト、②台風等高波対策:安全性、③漁業との兼ね合い)を、一度に解決することを目的として、これまでにない全く新しい発想に基付いている技術ということになります。この技術は、日本発・世界初の技術として、現在「NEDO事業」にも採択されており、注目されている新技術となります。 「循環型波力揚水発電」は、全体が、船型をしています。そのため、港や防波堤等の陸と繋がっている場所に係留して設置出来ます。この設置方法により、海底に大きな杭を打ち込むような設置と異なり、安価に導入することを可能にいたします。また、漁場や航路を避けて設置出来るため、地元の漁業協同組合との兼ね合いからも協力を得やすいという特徴もあります。全体の大きさは、約「30m×20m×20m」となります。これは、一般的な漁船の2～3隻分程度の大きさとなります。想定発電量は、「1基当たり:約330kWh(約400～600戸分)」となります。	下記のうち、該当するものを○で囲んでください。 交通・モビリティ 物流 産業 担い手確保・人材育成 健康・医療 教育 観光 <u>環境</u> <u>エネルギー</u> 防災 その他
(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ 日本は、周囲を海に囲まれた海洋国家のため、波力エネルギーに満ち溢れている。この波力エネルギーは、日本国の重要な資源、つまり「国産エネルギー」と捉えたと、離島におけるエネルギーの安定供給問題の解決に、大きく寄与する可能性を有しております。弊社のこれまでに離島の自治体からのヒアリングを実施しております。そのヒアリングによると、現在多くの離島は、「電力の大部分を島外から海底ケーブルによる送電」が「高コストのディーゼル発電」に頼っております。また、強風の度に頻繁に停電も発生することから、本土と比較すると、電力インフラが、極端に不安定であるといえます。「プロパンガス」を離島に運搬する際には、その分の費用も掛かるため、「オール電化」を普及させたいという需要のあることも分かってきております。 また、近年の世界的な環境意識の高まりから「自然エネルギーを増やしたい」という各自治体の要望も増しております。元々、離島の多くは、観光地としての自然環境の保全に注力しております。自前の発電設備を導入するなら、「今の自然を残して発電出来るクリーンエネルギーにしたい」という意見も多く、身近に存在する波力エネルギーを使用する「波力発電」に高い関心を持っております。そして、地域のエネルギーを地域で作ること。地域内で「エネルギーを作り」、地域内で「消費する」循環するエコシステムを構築したいという意見もよく聞きます。つまり、経済的にも各島内にて発電させた電力を(島内の発電事業者:売電)島内において使用する(島内の漁業組合等:購入)インフラ体制を整備するということです。 その他、「為替や原油価格の変動に対して、価格の安定性を気にする」という意見もあります。自前のクリーンエネルギーを使用した「養殖」や「EV船」の導入する「スマート漁業」を実現したいという意見等も多く存在します。このような背景を含め離島を有する自治体に対して、「スマートアイランド」の実現により期待することも聞き取り調査(意見交換)いたしました。その結果、離島における「医療サービスや教育サービスの充実:人材確保」、情報格差の打開、「Uターン促進」等の課題を解決することは、日本全国の離島の将来にとって、非常に重要となることでした。これらの課題解決の方法は、個々様々検討されております。けれども、最も基本的であり且つ重要な要素は、安定した電力インフラを確保することです。既述の「往復型回転加速式発電」は、離島における安定電源の供給を可能にする技術であるため、今回「離島の課題のイメージ」として提案させて頂きます。	
(3) その他 再生可能エネルギーの中でも波力エネルギーは最もエネルギー密度とエネルギー量が大きく、太陽エネルギーの約20～30倍、風力発電の約5倍とされている。⇒ 自然エネルギー発電においてコストも最安価可能になります。又、24時間発電可能。⇒ 最も安定した再エネになります。 観光産業に力を入れている離島の自治体からは、「飛行機から島にやってくる際、空から一面太陽光発電が見えてしまうのは、景観美として宜しくない。」とのご意見も出ております。 ※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。 ※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。 ※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。	

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
研究開発部	速水 浩平	0466-53-8788	info@globalenergyharvest.co.jp

提案団体名： 株式会社紵の森 (複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等	技術の分野
弊社はこれまで、再生可能エネルギー普及促進のため、発電設備メーカーや導入事業者、地域の関係者、電力事業者等と多種多様な発電技術の事業構築を行ってきました。特に離島で効果的な再生可能エネルギー技術としては、海に囲まれた地理的優位性が高い「波力発電」と、島内で排出されるバイオ燃料(食物残渣、家畜の糞尿等)を原料とし液肥や排熱など電気以外の副産物も得られる「バイオガス発電」があります。 弊社が提供可能な「波力発電」技術は、沿岸に近い海域に係留して設置するシステムや、漁港や港湾等の陸地に設置するシステムがあり、海域の周辺環境や電気供給先などに合わせて効率的なものを選択することができます。波力は膨大で枯渇することがない自然エネルギーであり、これを発電に活用することで安定的、持続的に電気を生み出すことができます。また、既存インフラの近くに設置ができる(沖合ではない)ため、漁業権や航路等の交渉がしやすいうえ、メンテナンス等のコスト面でも優位性のある技術です。 「バイオガス発電」技術として弊社は、バイオガス先進地域であるヨーロッパを中心に数多くの実績があるオランダのバイオガスメーカーとパートナーシップを結んでおり、高効率かつ低コストの事業構築を可能とします。バイオガス発電は、バリューチェーンが長くステークホルダーが多岐に渡ります。原料の安定調整や地域の関係者との様々な合意形成が必要になりますが、神奈川県で弊社が関係するバイオガス事業の実績を保有しております。	下記のうち、該当するものを○で囲んでください。 交通・モビリティ 物流 産業 担い手確保・人材育成 健康・医療 教育 観光 環境 <u>エネルギー</u> 防災 その他
(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ	
「波力発電」や「バイオガス発電」が離島で普及することは、電力の分散による“停電リスクの減少”や、高い発電効率を確立できれば“電気コストの削減”にも繋がる可能性があります。さらに離島の豊富なエネルギー資源を生かした地産地消型の電力源確保は、島外への資金流出を減少させ、自立した循環経済による島の経済活性化が期待できます。 ＜本技術導入によって得られること＞ ・脆弱な電力網の改善 ・頻繁に発生する停電の解消 ・島内の電力自給により地域環流型による経済活性 ※(停電減少や電気コスト削減により)QoLが向上し、Uターンが推進されることで経済が活性化 ・医療機関の安定電力の確保 ・オール電化の普及 この他に、波力発電は設置する位置から、離島の主力産業である水産業との親和性が高く、事業連携しやすい利点があります。また離島は電力の大部分を高コストのディーゼル発電に頼っていることが多く、この化石燃料からは大量の二酸化炭素が発生します。提案技術は、離島の環境面においても有効的であり、自然豊かな離島イメージの向上にも繋がります。	
(3) その他	
「波力発電」と「バイオガス発電」は、太陽光発電や風力発電とは違い、24時間安定した電気供給を可能とする技術です。この高効率かつ安定的な電源供給は、スマートアイランドを確立するうえで重要な役割を担う技術になると考えております。	

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
エネルギー事業部	宮内 利基	098-943-7602	mivauchi@tadasunomori.com